

葛飾区都市計画マスタープラン素案

オープンハウス実施報告書

令和5年7月

葛飾区 都市整備部 都市計画課

目次

1. 目的・概要.....	1
2. 展示パネル及び調査票.....	2
2-1 展示パネルの構成	2
2-2 会場展示パネル（全 10 枚）	3
2-3 来場者アンケート	13
2-4 アンケート調査票	13
3. 当日の様子.....	15
4. 実施結果.....	16
4-1 来場者アンケートの単純集計	16
4-2 クロス集計（参考）	36
4-3 自由記入の全意見	41

1. 目的・概要

オープンハウスを以下のとおり実施し、来場者にアンケート調査を行った。

表 1 実施概要

項目	内容
目的	令和3年から検討を進めている葛飾区都市計画マスタープラン素案のパブリック・コメントにあわせて、都市計画マスタープランや素案の周知及び、プロモーションや説明を目的として作成した動画やパネルの掲示、街づくりへの関心の有無などについてご意見を伺う場として実施した。
実施日・時間	①6月16日(金) 10時～20時(10時間) ②6月17日(土) 10時～19時(9時間) ③6月30日(金) 14時～20時(6時間) ④7月1日(土) 10時～18時(8時間) (計4日間開催)
場所	①・②：アリオ亀有 1階ウインドコート ③・④：新小岩駅 北口駅前広場
実施内容	導 入： アイキャッチ用にプロモーション動画を上映するとともに、チラシの配布や声掛けによりパネル閲覧やアンケートに誘導した。 展 示： 素案の内容をまとめたパネルの展示 (A1判 10枚) 適宜、説明や質問への回答、アンケートや説明動画への誘導を行った。 アンケート調査： 素案内容や動画、オープンハウスに対する評価や街づくりへの関心の度合い、都市計画マスタープランの認知度などを把握するため、アンケートを実施した(回答者に時間の余裕が無く、動画や素案を見ずに回答した場合もあった)。調査内容は下行「調査内容」とおり。
調査内容	設問 1 回答者属性 年齢・居住地・職場等・世帯構成 設問 2 来場のきっかけ 設問 3 動画の評価 設問 4 都市マス素案の評価 設問 5 オープンハウスの評価 設問 6 動画やオープンハウス、都市マス素案などについて【自由記述】 設問 7 都市マス、基本構想、都区域マスの認知 設問 8 まちづくりへの関心の有無 設問 9 関心を持つ周知方法 設問 10 エリアマネジメントの取組に関わる意欲や条件 ※調査票は、13・14頁に示す。
回答者数	①6月16日(金) 56名 ②6月17日(土) 97名 ③6月30日(金) 55名 ④7月1日(土) 76名 合計 284名 ※パネルや動画を見たがアンケート回答は辞退、または代表者のみ回答した場合もあるため、回答者=来場者ではない。

2. 展示パネル及び調査票

2-1 展示パネルの構成

オープンハウスの展示パネルの構成は、下表のとおりである。

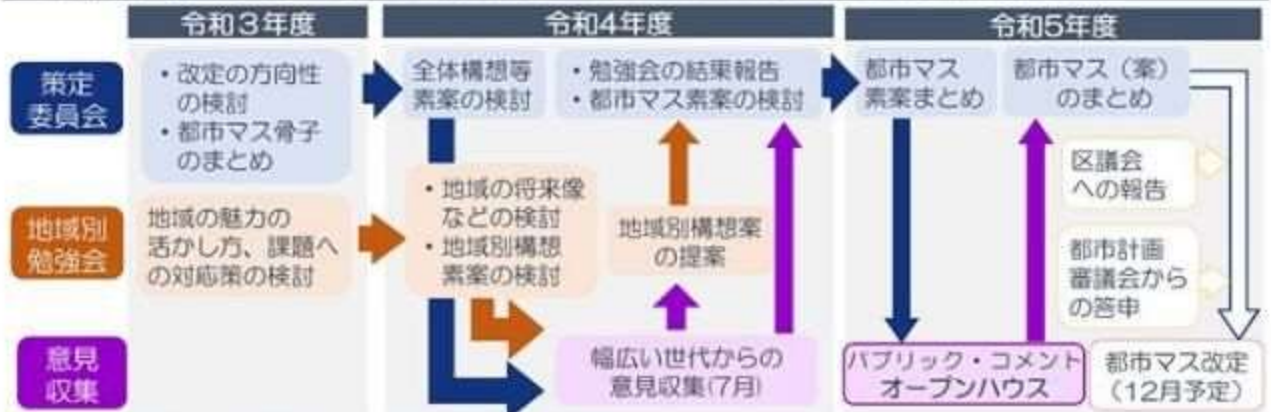
表 2 展示パネル構成

番号	概要	内容
1	葛飾区都市計画 マスタープラン素案 について	改定スケジュール 都市計画マスタープランの基本方針
2	理想像	計画期間 20 年に捉われない理想のまちのイメージ
3	都市構造	都市構造図／地域構造図
4	全体構想 分野別方針	防災まちづくりの方針
5		土地利用の方針／市街地整備の方針
6		交通体系整備の方針
7		緑と水辺の整備、景観形成の方針／復興まちづくりの方針
8	地域別構想	水元・金町・新宿地域／柴又・高砂地域
9		亀有・小菅・堀切・お花茶屋地域／青戸・立石・四つ木地域
10		奥戸・新小岩地域
10	実現化方策	まちづくりの推進体制と取組の実践

2-2 会場展示パネル (全 10 枚)

葛飾区都市計画マスタープラン素案について

改定スケジュール (素案p.160参照) 審定委員会 : 学識経験者や区内関係団体代表等で構成
地域別勉強会 : 自治会等からの推薦や公募による区民で構成



パネルの内容は、都市マス素案のポイントを整理したものです。二次元コードから、該当する素案の章、説明動画のチャプターをご覧いただけます。

第2章 都市計画マスタープランの基本方針 (素案p.27~34参照)

～人と人がつながり、地域を輝かせるために～
みんなで作る、水と緑豊かな、安全で快適に暮らし続けられる『かつしか』
 ●葛飾区基本構想に描く「本区の将来像」の実現に向け、都市計画分野で受け持つ役割を踏まえ設定しています。

基本理念

目標

- 様々な自然災害に対応し、被災を繰り返さないまち
- 安全で、移動しやすい交通環境が整備されたまち
- 誰もが親しめる、河川や緑豊かな都市環境が広がるまち
- 多様な主体が協働し、豊かな地域社会を構築するまち

● 基本理念に基づいて5つの目標を定めています。

理想像

● 20年の計画期間に促されない理想のまちのイメージを描写しています。

将来の都市像

- ① みんなで作る安全なまち
- ② メリハリある利便性の高いまち
- ③ 賑わいが創出される地域づくり
- ④ 充実した交通網による移動しやすいまち
- ⑤ 地域の特性を踏まえた公園整備と沿川まちづくり
- ⑥ 緑豊かな街並み景観

● 理想像を見据え、計画期間内に目指す将来の都市像と実現に向けた分野別方針を整理しています。

分野別方針

- 防** 防災まちづくり
- 土** 土地利用
- 市** 市街地整備
- 交** 交通体系整備
- 緑** 緑と水辺の整備 景観形成
- 住** 複合まちづくり

第3章 全体構想 -将来の都市像-

概要 説明動画

■ 都市構造

素案p.37~42参照


二次元コードから、該当する素案の章、説明動画のチャプターをご覧いただけます。



- 区内各地の都市機能集積「拠点」を、道路や公共交通の「ネットワーク」で結びつける多核連携型の「都市構造」を形成します。

広域拠点

土地の有効・高度利用を促しながら、広域的な商業・業種等多様な機能の集積、良質な中高層住宅を誘導



金和駅前周辺

特徴ある生活拠点

地域の核となる特徴的な施設等を活用した多様な地域活動を促進



新旭八丁目地区

生活拠点

地域の特性に合わせた都市基盤整備を進め、日常生活を支える身近な商業・サービス機能の集積を誘導




青森駅



都市構造図

住環境保全ゾーン

緑豊かでゆとりある良好な住環境を保全するゾーン




複合住宅ゾーン

住宅と商業施設等の複合的な土地利用から構成するゾーン



住工共存ゾーン

住宅と工業施設の共存・調和を図るゾーン



凡 例

● 広域拠点	● 特徴ある生活拠点	● 生活拠点	● 緑豊かな水や緑を保全するエリア	● 高台化など浸水対応を促進するエリア
○ 緑豊かな水や緑を保全するエリア	○ 高台化など浸水対応を促進するエリア	○ 緑豊かな水や緑を保全するエリア	○ 高台化など浸水対応を促進するエリア	○ 緑豊かな水や緑を保全するエリア

- 身近な生活圏域に、日常生活に必要な機能を配置し、複数の生活圏が重なり合いながら連続することで、隣接する生活圏が不足する施設等の機能を補完し合う「地域構造」を形成します。

豊かな水や緑を保全するエリア

将来、特に人口密度の減少（主に80人/ha未満）が想定されるエリア

緑豊・ゆとりある住宅地

ゆとりある住宅地

ゆとりある住宅地

ゆとりある住宅地

公園や水辺・緑を保全



公園や水辺・緑を保全

高台化など浸水対応を促進するエリア

大規模水害時の家屋倒壊等災害想定区域や、概ね1週間から2週間以上の浸水継続時間が想定される河川沿いのエリア

高台化や浸水対応型拠点建築物等へ建築誘導

浸水対応型拠点建築物等へ建築誘導

家屋倒壊等災害想定区域

浸水想定区域



家屋倒壊等災害想定区域

浸水想定区域



地域構造図

住環境保全ゾーン

緑豊かでゆとりある良好な住環境を保全するゾーン



複合住宅ゾーン

住宅と商業施設等の複合的な土地利用から構成するゾーン



住工共存ゾーン

住宅と工業施設の共存・調和を図るゾーン



凡 例

● 広域拠点	● 特徴ある生活拠点	● 生活拠点	● 緑豊かな水や緑を保全するエリア	● 高台化など浸水対応を促進するエリア
○ 緑豊かな水や緑を保全するエリア	○ 高台化など浸水対応を促進するエリア	○ 緑豊かな水や緑を保全するエリア	○ 高台化など浸水対応を促進するエリア	○ 緑豊かな水や緑を保全するエリア

第3章-分野別方針-

防災まちづくりの方針

(第47
~56参照)

説明動画

二次元コードから、該当する説明動画のチャプターをご覧いただけます。



震災への対応

- 地震に強い街をつくるため、道路等の基盤整備や建築物の不燃化を促進し、木造住宅密集地域の解消や延焼遮断帯の形成を図ります。

整備地域

震災時の危険性が高い木造住宅密集地域、道路等の基盤整備による細街路や行き止まり道路などの解消、建築物の不燃化等による防災性の向上と住環境の改善を図る

重点整備地域

整備地域のうち、早期に防災性の向上を図るべき市街地、密集住宅市街地整備促進事業や地区計画による規制・誘導、不燃化特区の助成制度の活用など、積極的な防災対策に取り組む

木造住宅密集地域における狭い幅員の道路と沿道建築物の不燃化

災害に強い街づくりを検討する地域

地域危険度が高い地区では、地域との協働により、防災生活道路の拡幅整備や建築物の不燃化等を促進

狭い道路 (西新小西五丁目地区)



避難場所

避難場所の多くは河川敷にあるため、内陸部における避難場所等の確保を推進するとともに、近隣自治体等と連携しながら、災害時の避難・救援・消火活動を円滑化するための避難経路の整備等を推進

避難スペースとなる河川敷開放地

延焼遮断帯

地震に伴う市街地火災の延焼を阻止する機能を果たす道路、河川、鉄道、公園等の都市施設及びこれらに近接する耐火建築物等により構成される帯状の不燃空間

延焼遮断帯のイメージ

水害への対応

- 地域力の向上や市街地構造の改善により、浸水に強く、親水性の高い水辺の街として浸水対応型市街地の形成を推進します。

※浸水対応型市街地は、大規模水害のリスクが高まった際の広域避難が困難な場合に備え、垂直避難が可能な中高層建築物などが配置され、水が引くまでの間一定の生活機能が確保される街のこと

拠点高台整備検討エリア

住宅浸水対応化促進

戸建て住宅についても、浸水を防ぐ取組や、復旧しやすい建て方の工夫など住宅浸水対応化を促進

防災まちづくり方針図(水害)



拠点建築物群整備促進エリア

各拠点駅での開発にあわせた拠点建築物の整備促進

浸水対応型拠点建築物

区立小中学校では、水が引くまでの間、避難生活を送れるように改修にあわせた浸水対応型拠点建築物化を推進

浸水対応型拠点高台

大規模水害時に、避難者や物資の輸送及び復旧・復興の中継点になるとともに、緊急的に避難し、浸水を免れるオープンスペースとして浸水対応型拠点高台を整備

小西西公園

浸水対応型市街地のイメージ

浸水対応型市街地のイメージ

第3章-分野別方針-

土 土地利用の方針

(素案p.57~62参照)

二次元コードから、該当する説明動画のチャプターをご覧いただけます。



- それぞれの地域が、これまでの歴史や風土に培われた個性と特徴を生かして発展するとともに、相互に補完し合いながら全体として、安全・便利・快適な、よりよい街の形成を目指します。

沿道型複合地域
幹線道路沿道では、広域的な道路機能や自動車交通の利便性などを踏まえ、地域の特性に合わせた高度利用や様々な用途を誘導

沿道型複合地域のイメージ

住環境保全型地域
農地が多く残る戸建て住宅中心の住宅地において、現在の良好な住環境を保全し、緑豊かでゆとりある低層市街地の形成を誘導

住環境保全型地域のイメージ

住工調和型地域
住宅と工場が混在する地域では、工場の就業環境と周辺の居住環境が調和した市街地の形成を誘導

住工調和型地域のイメージ

複合型住宅地域
住環境の改善を図りながら、低中層の住宅と商業・業務等施設が調和した、利便性の高い市街地の形成を誘導

複合型住宅地域のイメージ

土地利用方針図

凡 例

赤色	広域拠点	青線	主要幹線道路
茶色	特種用途工業地域	黒線	河川
黄色	工業地域	赤線	鉄道
灰色	土地区画整理・駅前地域	青線	高速道路
		水色	湖沼
		黒点	行政界

市 街地整備の方針

(素案p.63~70参照)

二次元コードから、該当する説明動画のチャプターをご覧いただけます。



- 市街地開発等においては、地域の特性を踏まえた都市機能誘導や都市基盤整備などを進めるとともに、住民等が主体の街づくりに関する地域活動を促進します。また、地域の状況に応じて、地区計画等による土地利用誘導を検討し、良好な住環境を整備します。

公共空間等を活用した地域活動を促進する主なエリア
コミュニティ道路等のゆとりある遊歩空間や公園、水辺・水園などの公共空間を活用した「賑わいづくり」、良好な街並み形成や宅地内の緑化等の「地域のルールづくり」など、地域住民等が主体の街づくりにかかる地域活動を促進

出典：西尾市街・西園の複合サイト、地方創生まちづくりエリアマネジメント（リノブレット）
エリアマネジメント活動の事例

地区計画等の活用を検討
地域の状況に応じた多様な土地利用を実現するため、地区計画制度や市街地開発事業等、多様な土地利用誘導手法を検討・活用

地区計画等を活用した市街地整備のイメージ

広域拠点周辺でエリアマネジメントを促進する主なエリア
広域拠点における市街地開発事業等にあわせて、地域の関係団体・関係者が主体となった街づくり組織の形成や連携を促進

市街地再開発事業
地域の特性を踏まえ、都市開発誘導制度等の様々な制度を活用し、都市機能の誘導や都市基盤整備を進め、利便性・安全性・防災性の向上を図り、質の高い市街地開発を推進

市街地の開発イメージ

市街地整備方針図

凡 例

青線	主要幹線道路
黒線	河川
赤線	鉄道
青線	高速道路
水色	湖沼
黒点	行政界

第3章-分野別方針-

交通体系整備の方針

(素案p.71~80参照)



二次元コードから、該当する説明動画のチャプターをご覧ください。

道路網整備について

- 道路の役割に応じた整備を行い、体系的な道路ネットワークの形成を図ります。また、地域間の連絡強化を図るため、道路・橋梁の整備、道路と鉄道の立体交差化を推進します。

主要幹線道路
都市の骨格を形成し、都市間、周辺区相互間を効率的に連結する比較的高規格な道路

地域幹線道路
主として区内外交通及び区内の地域間相互の交通を分担するなど最も基本となる幹線道路

生活幹線道路
主要幹線道路・地域幹線道路に囲まれた地区内の骨格道路で地区相互の連絡、主要施設へのアクセスなどを分担し、地区内の日常の利便性を高める道路

道路網の基本構成



○自転車通行環境の整備



○道路と鉄道の立体交差化



公共交通網整備について

- 新金線旅客化やバス交通ネットワークの充実、様々な交通手段の活用など、公共交通等による移動しやすい環境整備を進めます。また、鉄道駅周辺では、交通結節機能の充実、駅ごとの課題解決に向けた機能更新、駅前空間の有効活用について検討します。

○駅前広場の整備

それぞれの駅前空間における課題を解決するため、駅周辺の街づくり等にあわせた駅前広場の整備・改善による交通機能の強化や駅前空間づくりに取り組み、交通結節機能の充実や拠点性の向上を図る



○様々な交通手段の活用

平坦な土地柄を生かし、区民や来訪者が、安全・快適に自転車を利用できる環境を整備し、自転車の活用を推進するとともに、新たな交通手段として、地域内での移動サービスなどを検討



※シェアサイクルとは、有償かつ可能な複数のサイクルポートが設置されることで自由に自転車を利用できるシステム。
レンタサイクルとの違いは、借りたポート以外のポートに返却できる点。

○バス交通ネットワークの充実

鉄道駅間を結ぶなど、運行頻度が高く利用者が多い基幹的なバス路線と、これを補完する移動手段（フィーダー系統）で構成されるバス交通ネットワークの構築を進める



○南北方向鉄道網

不足している南北方向の鉄道網の充実や、区の活性化を図るために、新金線旅客化に向けた取組を進めるとともに、南北方向の広域的な路線の充実についても検討



● 公共交通網整備に向けた検討する路線

○ 自転車専用通行帯の整備

→ 標準バス

→ 小型集合交通

● 新金線

● 有償かつ可能な複数のサイクルポートが設置されることで自由に自転車を利用できるシステム

● レンタサイクルとの違いは、借りたポート以外のポートに返却できる点

● 標準バス

● 小型集合交通

● 有償かつ可能な複数のサイクルポートが設置されることで自由に自転車を利用できるシステム

● レンタサイクルとの違いは、借りたポート以外のポートに返却できる点

● 新金線

第3章-分野別方針- 緑と水辺の整備、景観形成の方針

(高案p.81~89参照) 二次元コードから、該当する説明動画のチャプターをご覧ください。

- 公園の適正配置を進めるとともに、利用者のニーズに応じた特色ある公園の整備を図ります。また、河川沿いでは、周辺市街地と一体的な親水空間を整備し、賑わいや魅力の創出を図るなど、川を生かした街づくりを進めます。さらに、地域の特性を生かした良好な景観形成を進め、都市の賑わいや活力の創出を図ります。



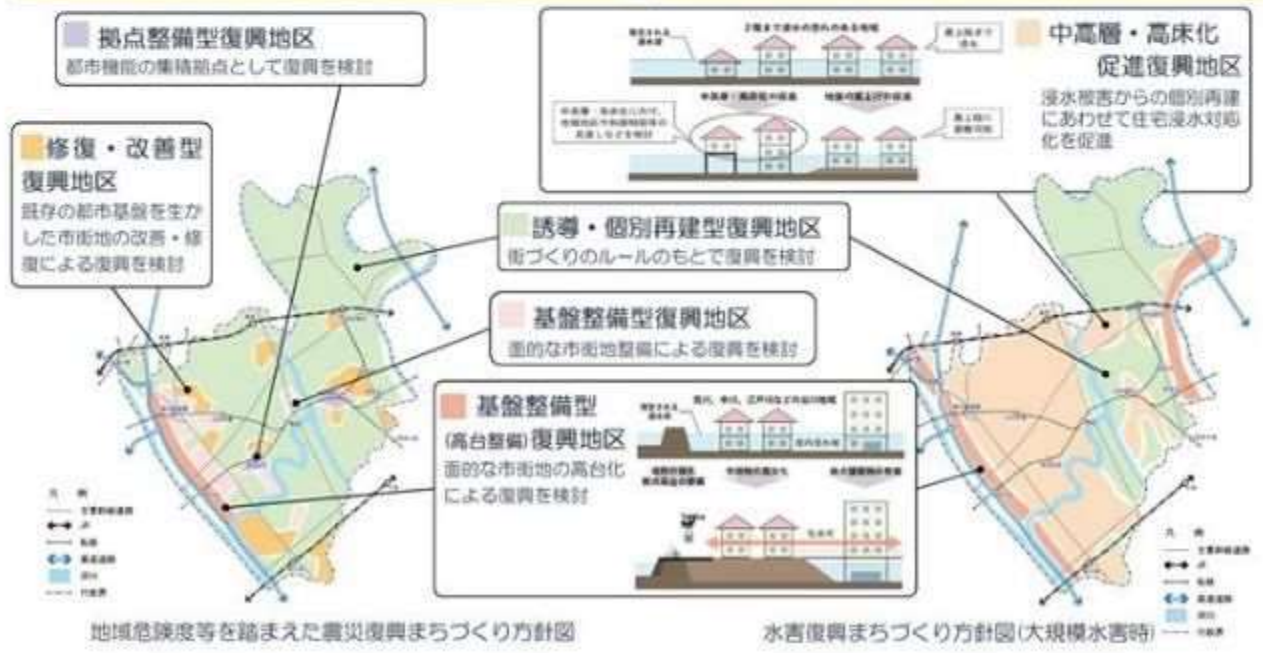
復興まちづくりの方針

(高案p.91~101参照) 二次元コードから、該当する説明動画のチャプターをご覧ください。

- 想定される主な大規模災害として、震災時と水害時それぞれの災害の特性を踏まえ、行政・区民・事業者等が復興まちづくり方針を事前に共有し、万一の被災時には、これに基づき、迅速な復興に取り組みます。

地域危険度等を踏まえた 震災復興まちづくり方針図

水害復興まちづくり方針図(大規模水害時)



第4章 地域別構想

水元・金町・新宿地域

(実案p.119)

（2025年度）

二次元コードから、該当する実案の章、計画動向のチャプターをご覧いただけます。



地域の将来像

賑わいと活力ある拠点の形成と豊かな自然環境に恵まれ、都市の利便性・快適性を享受できる住み良いまち

整備方針図



柴又・高砂地域

(実案p.125~129参照)

（2025年度）

二次元コードから、該当する計画動向のチャプターをご覧いただけます。



地域の将来像

魅力ある歴史的景観資源と駅周辺の都市機能創出による、賑わいある多世代が暮らしやすい水辺のまち

整備方針図



第4章 地域別構想 亀有・小菅・堀切・お花茶屋地域

(実案 p.131~135参照)

説明動画

二次元コードから、該当する説明動画のチャプターをご覧いただけます。



地域の将来像

広域拠点を中心に世代を越えた人々が集い、商業の賑わいと安全・快適で住み続けたい、自然と歴史を残すふるさとのまち

整備方針図



地域の将来像

区の中核部として活気にあふれ、暮らしと自然が共生し、様々な世代が安全快適に暮らせる、水と緑が身近に感じられるまち

整備方針図



第4章 地域別構想 奥戸・新小岩地域 (表紙p.143~147参照)

説明動画

二次元コードから、該当する説明動画のチャプターをご覧ください。



地域の将来像

世代間交流が盛んで魅力的な広域拠点が形成された、親水と浸水が両立した災害に強く緑が充実したまち

整備方針図

(地域共通)
中川の河川軸形成
河川空間での賑わい創出
農地の保全などによる緑豊かな市街地の形成



第5章 実現化方策 (表紙p.149~157参照)

表紙 説明動画

二次元コードから、表紙の該当する頁、説明動画のチャプターをご覧ください。



まちづくりの推進体制と取組の実践

区民、事業者等、行政の3者が適切な役割分担を図りつつ、相互に連携、協力しながら、目標とするまちづくりの実現を推進していきます。

都市計画マスタープランの活用 広報かつしかや区ホームページ等による周知に加えて、普及が進むICTなども活用し、幅広い世代における認知度の向上に取り組みます。

- ① 個人情報開示の活用
SNSを活用し、街づくりニュースの発信などを実施し、区民のニーズを吸い上げる仕組みの検討
- ② 教育施設等の活用
小・中学校をはじめ、区内の教育施設等を通して、わかりやすいリーフレット配布などに取り組み

区民、事業者等が主体の取組の支援 持続的な地域社会を目指し、主体性と独自性をもって取り組む区民や事業者等の街づくり活動を支援します。

- ① 街づくり推進条例に基づく地域活動の促進
街づくり推進条例により、地元組織などが主体の地域活動を支援するため、従来の支援に限らず、支援メニューの追加など制度の拡充を検討
- ② エリアマネジメントの促進
広域拠点周辺において、公共施設等を活用した賑わいづくりを促進するため、組織の立ち上げ、伴走支援に取り組む

区民、区議員の事前復興意識の向上 これまでも実施してきた震災復興まちづくり模擬訓練に加え、震災復興マニュアルの継続的な修正・更新により実効性を高めるとともに、区民及び区議員の事前復興意識の向上を図ります。

- ① 震災復興まちづくり模擬訓練等
区民及び区議員を対象に、被災後の街の将来像や復興手順、復興まちづくりに向けた事前準備などについて考える訓練を実施
- ② 震災復興マニュアルの更新
震災からの復興に向けて、継続的に取り組むべき事項を検討し、震災復興マニュアルに反映

都市マスタープランをご覧ください。担当までお声がけください。

2-3 来場者アンケート

アンケート回答の承諾を得た来場者に調査票を渡し、回答いただいた。記入が困難な方は聞き取り形式にて実施した。

2-4 アンケート調査票

都市マスオープンハウス、まちづくりに関するアンケート

都市マス周知や今後のまちづくりに生かすために、アンケートにご協力ください。

来場日： 月 日


1. あなたのことを教えてください

- 年齢** 15歳未満 15～19歳 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80歳以上
- 居住地** 葛飾区 () () 丁目 / 区外 () 区・市)
- 職場等** 区内での通学・通勤 区外への通学・通勤 そのどちらでもない
- 世帯構成** 同居人あり → 配偶者 子ども 親 その他 () 一人暮らし
- 小学校入学前 小学生 中学生 高校生
大学生・専門学生 社会人 その他

2. 来場のきっかけを教えてください(1つ)

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> たまたま会場を通りかかった | <input type="checkbox"/> 区役所内の電光掲示板 |
| <input type="checkbox"/> アリオ亀有内でのポスター告知 | <input type="checkbox"/> 昨年7月の意見収集(オープンハウス)に参加した |
| <input type="checkbox"/> アリオ亀有HPのイベント情報 | <input type="checkbox"/> 区の都市計画マスタープランのホームページ |
| <input type="checkbox"/> 広報かつしか | <input type="checkbox"/> 区のSNS (LINE、Twitter、Facebook) |
| <input type="checkbox"/> 学校で子どもに配布されたチラシ | <input type="checkbox"/> 区の公式YouTube |
| <input type="checkbox"/> 地域別勉強会参加者へのご案内 | <input type="checkbox"/> かつしかFM |
| <input type="checkbox"/> 所属団体へのご案内 | <input type="checkbox"/> J:COM東葛・葛飾 |
| <input type="checkbox"/> パブリック・コメントにおける閲覧場所 | <input type="checkbox"/> その他 () |

3. 動画はいかがでしたか

 良5 4 3 2 1 悪

◆ ● ● ● ●


見ていない

4. 都市マス素案の内容はいかがでしたか

良5 4 3 2 1 悪

◆ ● ● ● ●

分からない

 良5 4 3 2 1 悪

◆ ● ● ● ●

見ていない

5. オープンハウスはいかがでしたか

満足5 4 3 2 1 不満

◆ ● ● ● ●

6. 動画やオープンハウス、都市マス素案などについてご意見がありましたらお書きください

アンケートは裏に続きます。

7. 次の計画について当てはまるものを教えてください



都市計画
マスタープラン

- 知っていた
- 知っていたが見た
ことがなかった
- 知らなかった



基本構想

- 知っている
- 知っているが
見たことがない
- 知らない



都市計画区域の整備、
開発及び保全
の方針(東京都の計画)

- 知っている
- 知っているが
見たことがない
- 知らない

8. まちづくりへの関心の有無について、またその理由を教えてください

関心あり 5 4 3 2 1 関心なし



理由 ()

9. あなたが関心を持つ、まちづくりの周知方法を教えてください (3つ)

- 概要やポイントをまとめたリーフレット
 - ポスター (バスや電車、駅など)
 - 街づくりに関する定期的なアンケート
 - 区公式YouTubeチャンネルでの動画
 - 区観光大使が出演する動画
 - オープンハウス
 - 小中学校での授業
 - 区職員や専門家等による講習会、セミナー
 - シンポジウム
複数の講演者がテーマに対する意見を述べて議論し、また聴衆からの質疑へ応答する会
 - 参加体験型学習、ワークショップ
参加者が、積極的に意見交換しながら、現状の課題や将来の街について考える検討会
- 参加しやすい会場に✓ (1つ)
 地区センターなど区有施設 駅前や商業施設 フードフェスタなど区主催のイベント
- その他 ()

10. 「エリアマネジメント (住民や事業者などが主体の地域活動)」の取組みについて、あなたの考えを教えてください (パネル番号⑤または、素案P.64~65、152~153参照)

活動例：街のプロモーション、街並みに関するルールづくり、公園など公共空間でのイベントや維持管理

- 主体となって企画・運営に関わりたい
- 主体的活動は難しいが、企画・運営の補助に携わりたい
- 企画・運営への参加は難しいが活動には参加したい
- 興味はあるので情報は受け取りたい
- 興味がない

↓
どのような活動であれば参加しやすいですか

(例 同世代の参加者がいるなら / 月に1日なら)

ご協力ありがとうございました。用紙をお近くのスタッフまでお持ちください。

3. 当日の様子

①令和5年6月16日(金)@アリオ亀有



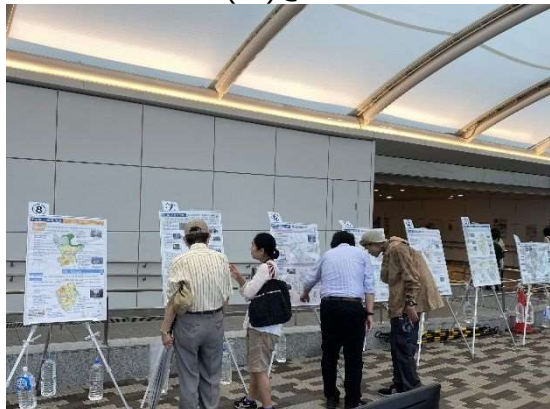
②令和5年6月17日(土)@アリオ亀有



③令和5年6月30日(金)@新小岩駅北口駅前広場



④令和5年7月1日(土)@新小岩駅北口駅前広場



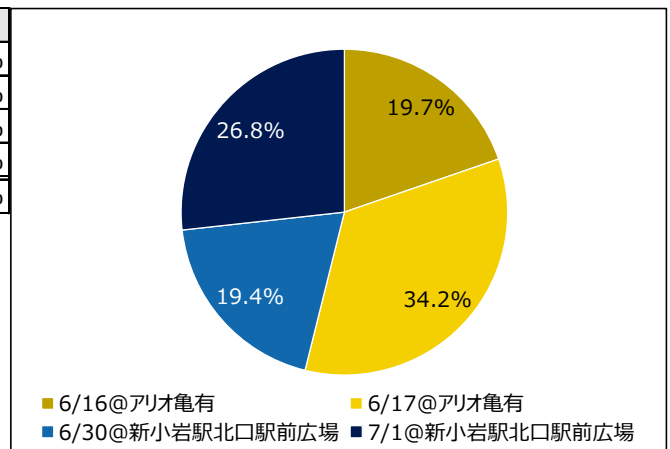
4. 実施結果

4-1 来場者アンケートの単純集計

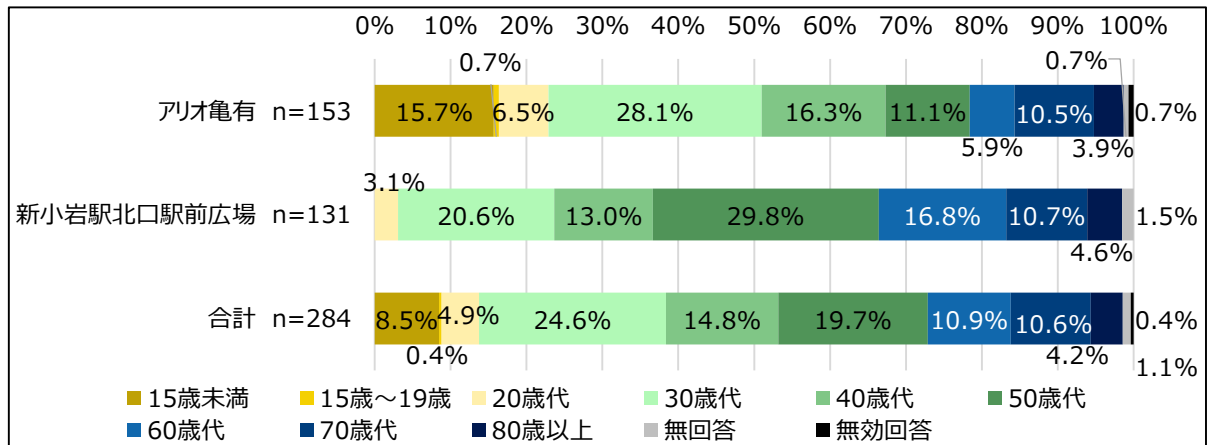
来場者アンケートの集計結果は、次のとおりである。

アンケート回答数

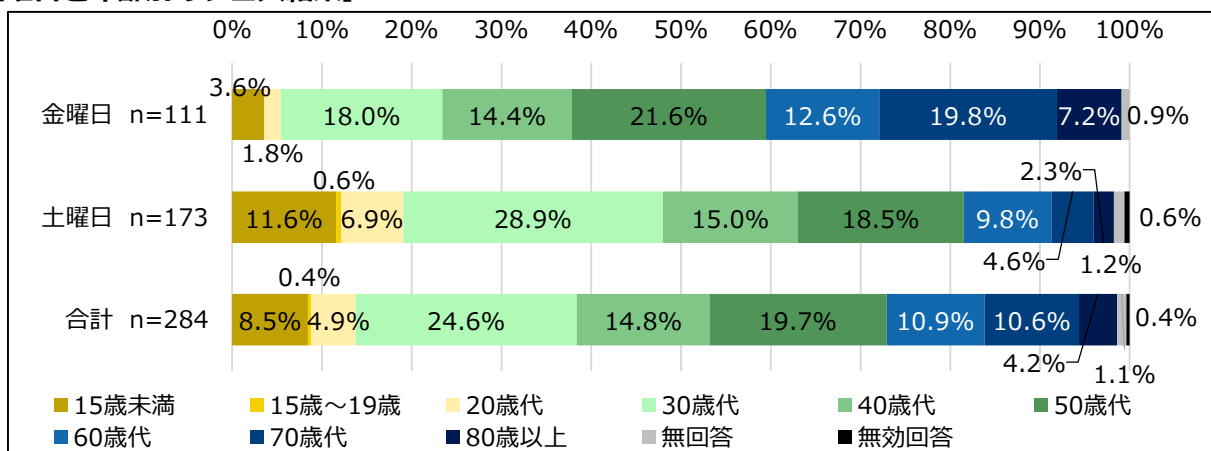
会場	来場日	人数	割合
アリオ亀有	6月16日(金)	56	19.7%
	6月17日(土)	97	34.2%
新小岩駅北口駅前広場	6月30日(金)	55	19.4%
	7月1日(土)	76	26.8%
合計		284	100%



【会場と年齢別のクロス結果】



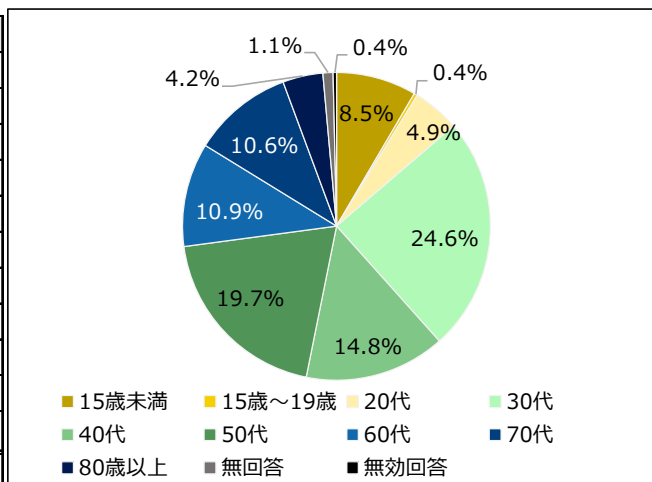
【曜日と年齢別のクロス結果】



(1) 設問 1 あなたのことを教えてください

1) 年齢

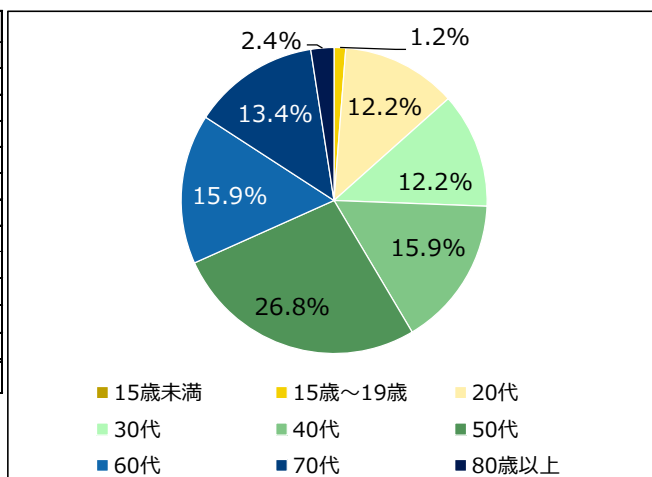
	人数	割合
15歳未満	24	8.5%
15歳～19歳	1	0.4%
20代	14	4.9%
30代	70	24.6%
40代	42	14.8%
50代	56	19.7%
60代	31	10.9%
70代	30	10.6%
80歳以上	12	4.2%
無回答	3	1.1%
無効回答*	1	0.4%
合計	284	100%



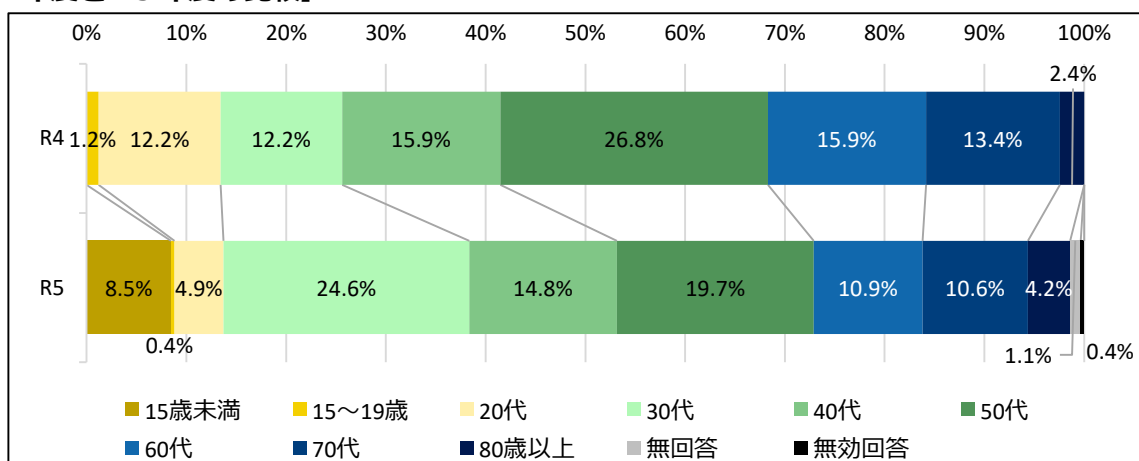
*無効回答：単一回答設問において、複数回答しているため

【R4 年度オープンハウスの結果】

	人数	割合	増減(R5-R4)	
			人数	割合
15歳未満	0	0.0%	24	8.5%
15～19歳	1	1.2%	0	-0.9%
20代	10	12.2%	4	-7.3%
30代	10	12.2%	60	12.5%
40代	13	15.9%	29	-1.1%
50代	22	26.8%	34	-7.1%
60代	13	15.9%	18	-4.9%
70代	11	13.4%	19	-2.9%
80歳以上	2	2.4%	10	1.8%
無回答	0	0.0%	3	1.1%
無効回答	0	0.0%	1	0.4%
合計	82	100%	202	—



【R4 年度と R5 年度の比較】

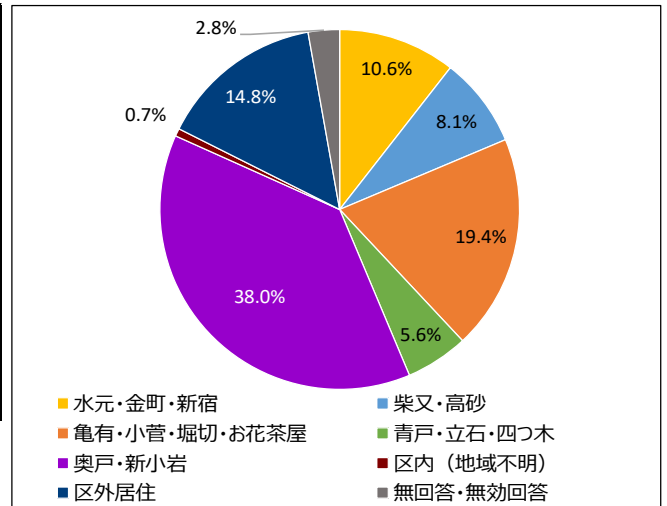


- 「30代」が70人（24.6%）と最も多く、次いで「50代」が56人（19.7%）となっている。
- R4年度と比較すると15歳未満や30代の割合が増えている。

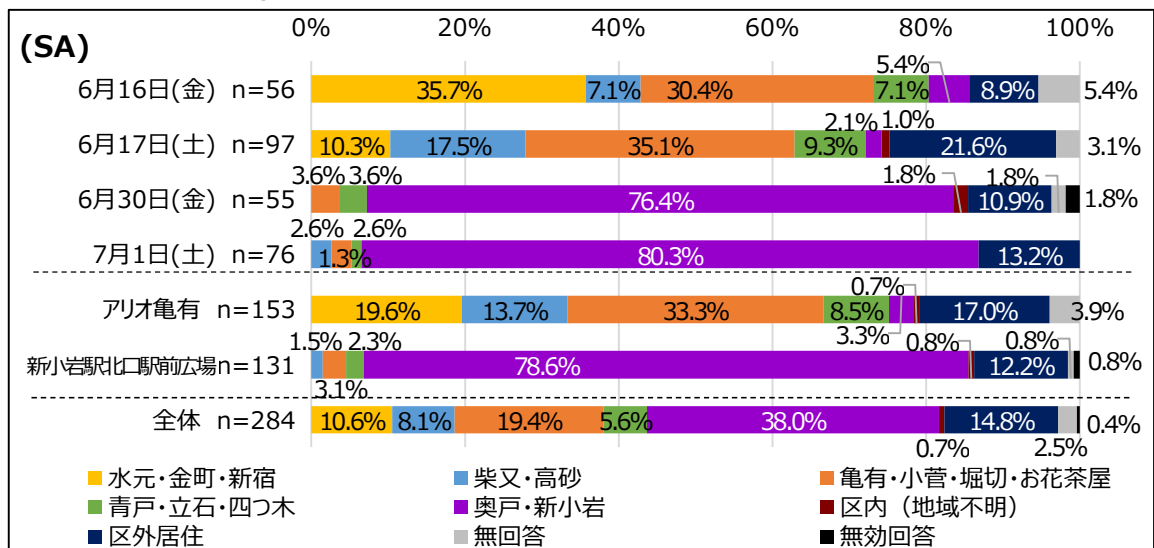
2) 居住地

	人数	割合
区内居住	234	82.4%
水元・金町・新宿	30	10.6%
柴又・高砂	23	8.1%
亀有・小菅・堀切・お花茶屋	55	19.4%
青戸・立石・四つ木	16	5.6%
奥戸・新小岩	108	38.0%
区内（地域不明）	2	0.7%
区外居住	42	14.8%
無回答	7	2.5%
無効回答*	1	0.4%
合計	284	100%

※無効回答：丁目のみの回答で所在不明のため



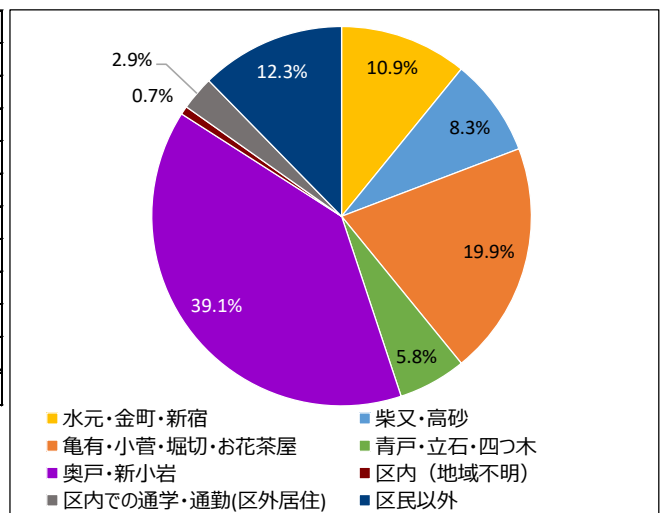
【会場と居住地のクロス結果】



【区民*の割合】（無回答・無効回答を除いて集計）

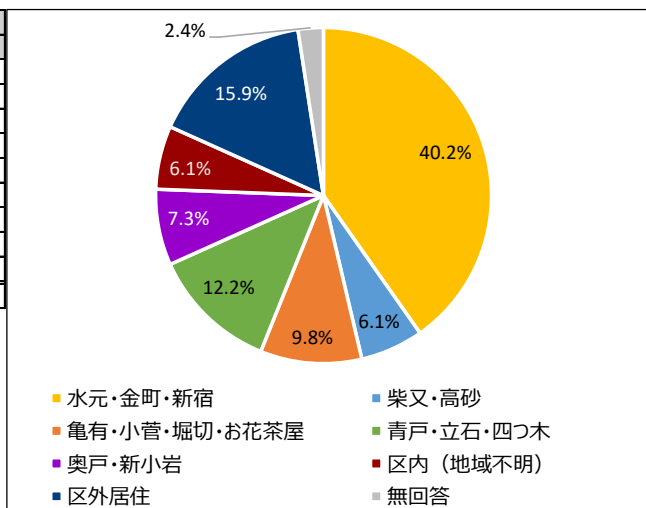
	人数	割合
区民	242	87.7%
区内居住	234	84.8%
水元・金町・新宿	30	10.9%
柴又・高砂	23	8.3%
亀有・小菅・堀切・お花茶屋	55	19.9%
青戸・立石・四つ木	16	5.8%
奥戸・新小岩	108	39.1%
区内（地域不明）	2	0.7%
区内での通学・通勤(区外居住)	8	2.9%
区民以外	34	12.3%
合計	276	100%

※区内居住者または、区内に勤務または通学している、もしくは、その両方に該当する方のこと

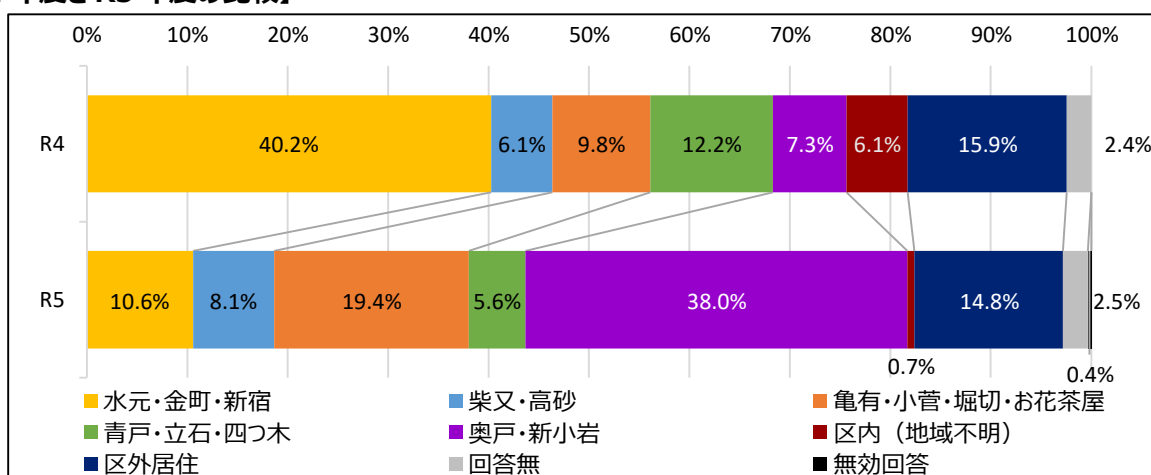


【R4 年度オープンハウスの結果】

	人数	割合	増減(R5-R4)	
			人数	割合
区内居住	67	81.7%	167	0.7%
水元・金町・新宿	33	40.2%	-3	-29.7%
柴又・高砂	5	6.1%	18	2.0%
亀有・小菅・堀切・お花茶屋	8	9.8%	47	9.6%
青戸・立石・四つ木	10	12.2%	6	-6.6%
奥戸・新小岩	6	7.3%	102	30.7%
区内（地域不明）	5	6.1%	-3	-5.4%
区外居住	13	15.9%	29	-1.1%
無回答	2	2.4%	-1	-2.1%
合計	82	100%	202	-



【R4 年度と R5 年度の比較】



- 居住地では、区内居住者が 82.4%(234 人)、区外居住者が 14.8%(42 人)となっている。
- 区内居住者のうち、「奥戸・新小岩地域」が 108 人(38.0%)と最も多く、次いで「亀有・小菅・堀切・お花茶屋地域」が 55 人(19.4%)となっている。
- 会場別で比較すると、アリオ亀有の来場者は、会場に近い「水元・金町・新宿地域」、「柴又・高砂地域」、「亀有・小菅・堀切・お花茶屋地域」の居住者が多く、合わせて約 7 割となっている。同様に、新小岩駅北口駅前広場も約 8 割が、会場に近い「奥戸・新小岩地域」の居住者となっている。青戸・立石・四つ木地域は、両会場からの距離が同程度だが、アリオ亀有の来場者が新小岩駅北口駅前広場の 3 倍程度になっている。
- R4 年度開催時と比較すると「柴又・高砂地域」、「亀有・小菅・堀切・お花茶屋地域」、「青戸・立石・四つ木地域」は来場者数の増減割合が比較的小さいが、「水元・金町・新宿地域」、「奥戸・新小岩地域」は、R4 年度開催時と比較して増減割合が大きくなっている。

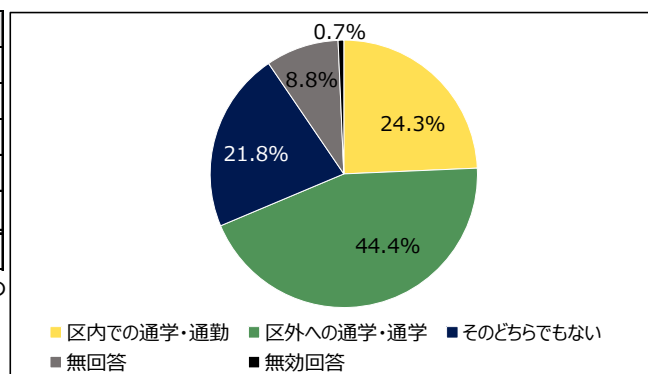
区外居住

足立区（17 人(内 2 人区内通勤・通学)）
江戸川区（8 人(内 2 人区内通勤・通学)）
市川市（3 人(内 1 人区内通勤・通学)）
江東区（2 人）
荒川区、墨田区、目黒区、港区、板橋区、文京区、豊島区、小金井市、松戸市、富里市、富士見市、長野市（各 1 人(下線は区内通勤・通学)）

3) 職場等

	人数	割合
区内での通学・通勤	69	24.3%
区外への通学・通学	126	44.4%
そのどちらでもない	62	21.8%
無回答	25	8.8%
無効回答※	2	0.7%
合計	284	100%

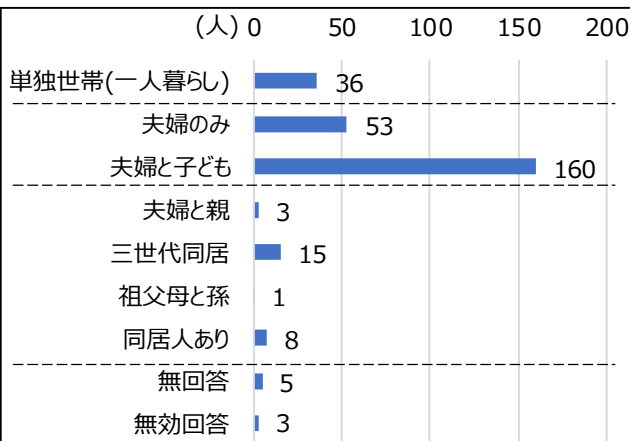
※無効回答：単一回答設問において、複数回答しているため



○「区外への通学・通勤」が126人(44.4%)と最も多く、次いで「区内での通学・通勤」が69人(24.3%)となっている。

4) 世帯構成

	人数	割合
単独世帯(一人暮らし)	36	12.7%
核家族世帯	213	75.0%
夫婦のみ	53	18.7%
夫婦と子ども	160	56.3%
その他の世帯	27	9.5%
夫婦と親	3	1.1%
三世帯同居	15	5.3%
祖父母と孫	1	0.4%
同居人あり(不明またはその他)	8	2.8%
無回答	5	1.8%
無効回答※	3	1.1%
合計	284	100%

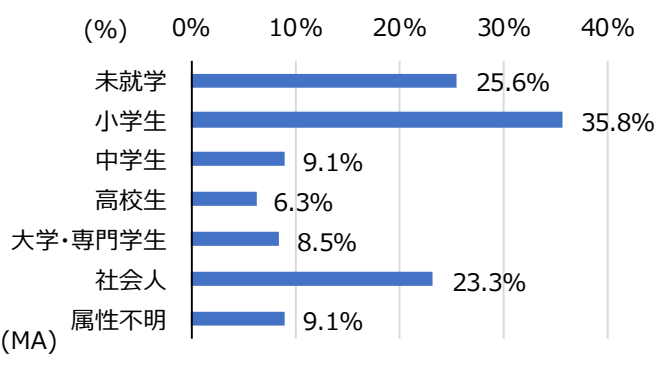


※三世帯同居：「親と回答者と子ども」「祖父母と親と回答者」「回答者と子どもと孫」

※無効回答：回答者の年齢が15歳未満かつ、配偶者と同居もしくは同居人が子どものみ

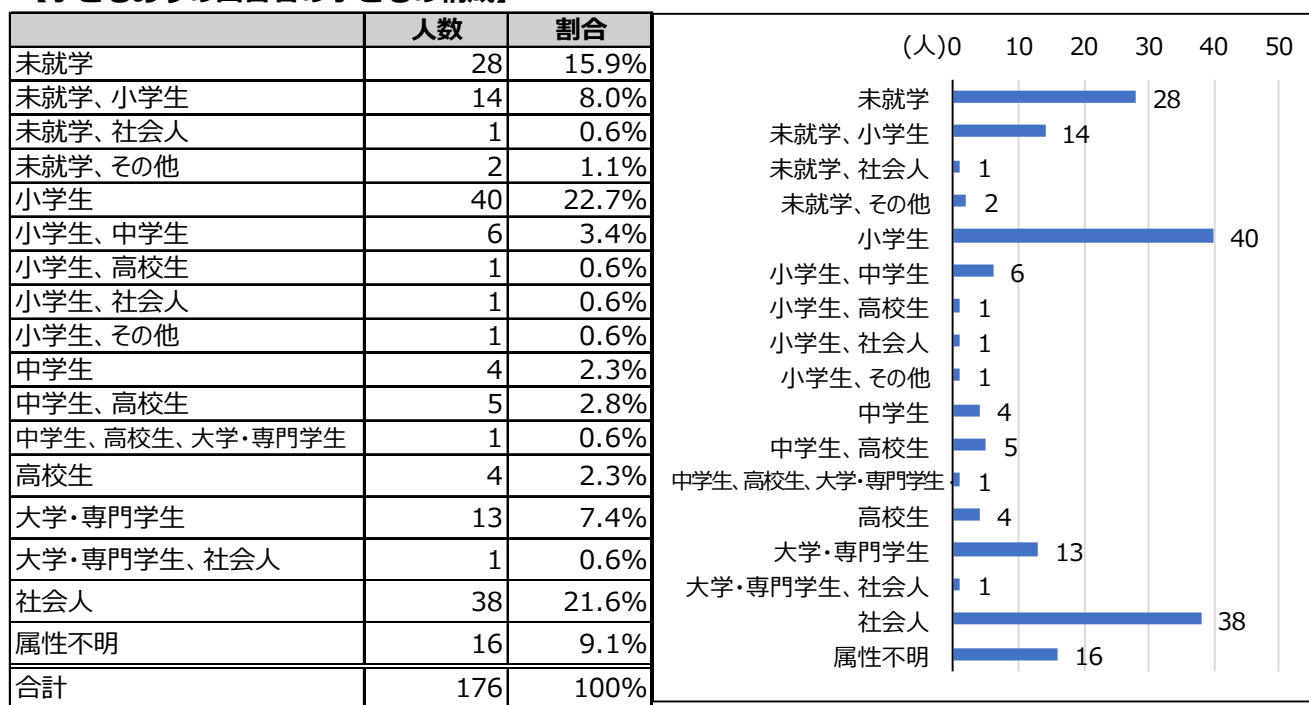
【子どもがいる世帯の子どもの属性】

	人数	割合
未就学	45	25.6%
小学生	63	35.8%
中学生	16	9.1%
高校生	11	6.3%
大学・専門学生	15	8.5%
社会人	41	23.3%
属性不明	16	9.1%
回答者数(分母)	176	-



※前表の「夫婦と子ども」、「三世帯同居」、「祖父母と孫」が該当

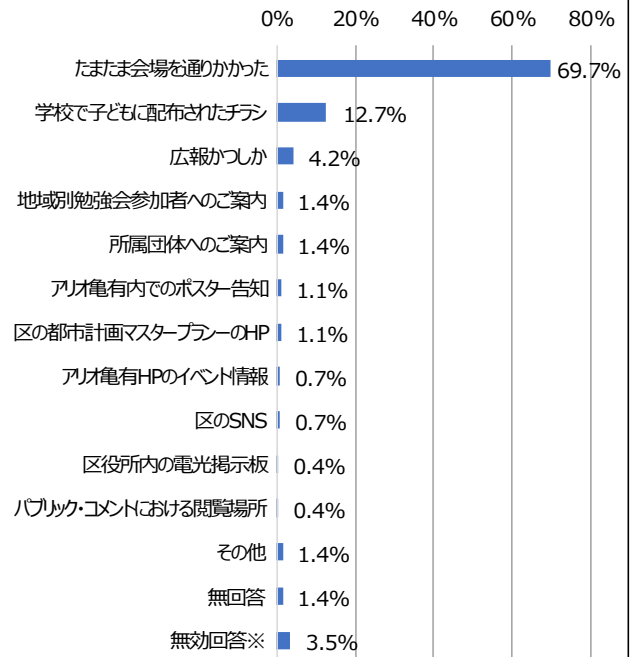
【子どもありの回答者の子どもの構成】



- 世帯構成は、核家族世帯が 213 人(75.0%)と最も多く、次いで「単独世帯（一人暮らし）」が 36 人(12.7%)となっている。
- 子どもがいる世帯のうち、「小学生」がいる世帯は、63 世帯(35.8%)と最も多く、次いで「未就学」がいる世帯が 45 世帯(25.6%)、「社会人」がいる世帯が 41 世帯(23.3%)となっている。

(2) 設問 2 来場のきっかけを教えてください

	人数	割合
たまたま会場を通りかかった	198	69.7%
学校で子どもに配布されたチラシ	36	12.7%
広報かつしか	12	4.2%
地域別勉強会参加者へのご案内	4	1.4%
所属団体へのご案内	4	1.4%
アリオ亀有内でのポスター告知	3	1.1%
区の都市計画マスタープランのHP	3	1.1%
アリオ亀有HPのイベント情報	2	0.7%
区のSNS	2	0.7%
区役所内の電光掲示板	1	0.4%
パブリック・コメントにおける閲覧場所	1	0.4%
昨年7月の意見収集に参加した	0	0.0%
区の公式YouTube	0	0.0%
かつしかFM	0	0.0%
その他	4	1.4%
無回答	4	1.4%
無効回答※	10	3.5%
合計	284	100%



※無効回答：単一回答設問において、複数回答しているため

○来場のきっかけは「たまたま会場を通りかかった」が198人(69.7%)と最も多く、次いで「学校で子どもに配布されたチラシ」が36人(12.7%)となっている。

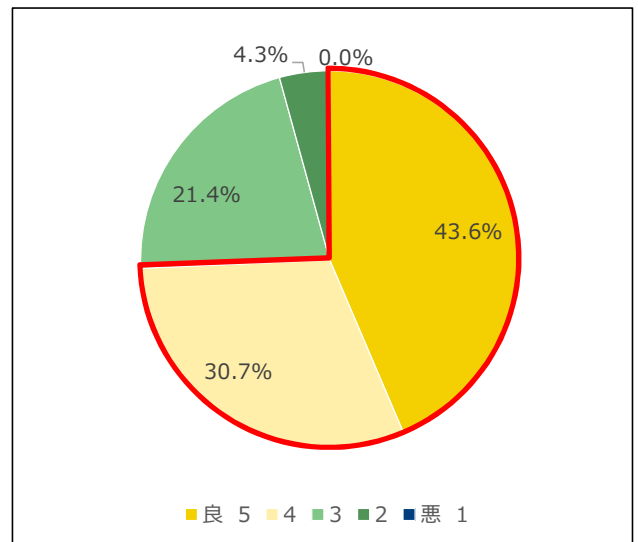
その他(自由記入)

区担当者からの紹介(1人)、町会からの案内(1人)、家族に誘われて(1人)、未記入(1人)

(3) 設問 3 動画はいかがでしたか

1) プロモーション動画

	人数	割合
見た	140	49.3%
良 5	61	43.6%
4	43	30.7%
3	30	21.4%
2	6	4.3%
悪 1	0	0.0%
見ていない	117	41.2%
無回答	23	8.1%
無効回答※	4	1.4%
合計	284	100%



※無効回答：単一回答設問において、複数回答しているため

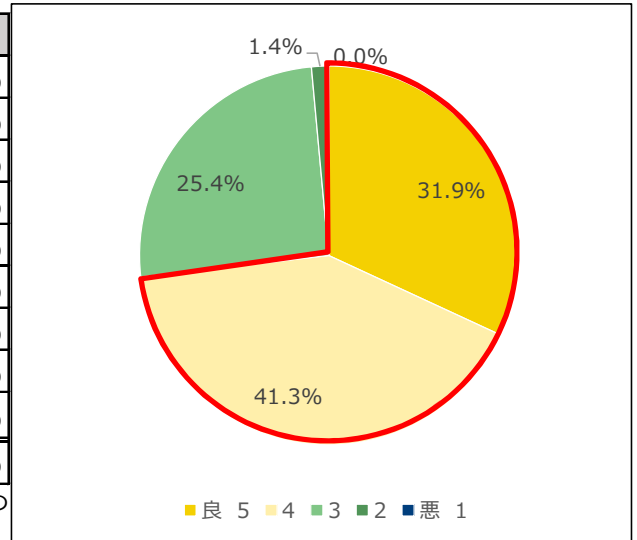
※プロモーション動画を見た人の評価でグラフを作成

○プロモーション動画は、見た人が140人(49.3%)、「見ていない」が117人(41.2%)となっている。
○見た人の評価は、「良 5」が61人(43.6%)と最も多く、次いで「4」が43人(30.7%)となっており、合わせて104名(74.3%)と約7割が好意的な評価をしている。

2) 素案説明動画

	人数	割合
見た	138	48.6%
良 5	44	31.9%
4	57	41.3%
3	35	25.4%
2	2	1.4%
悪 1	0	0.0%
見ていない	114	40.1%
無回答	27	9.5%
無効回答※	5	1.8%
合計	284	100%

※無効回答：単一回答設問において、複数回答しているため



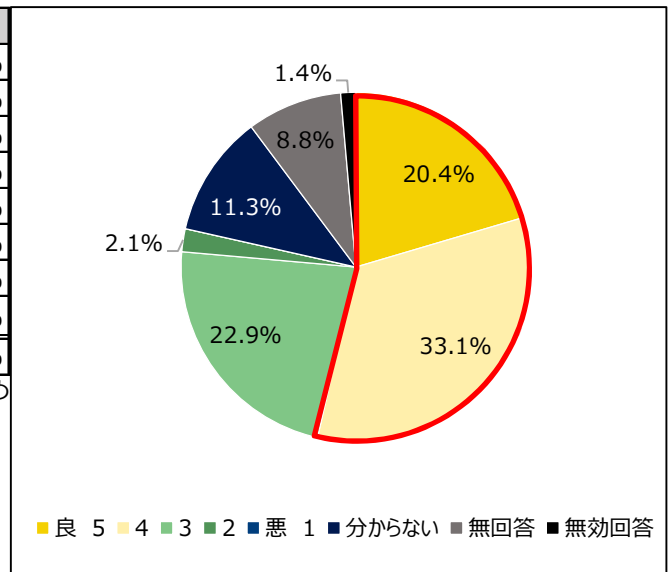
※素案説明動画を見た人の評価でグラフを作成

- 素案説明動画は、見た人が138人(48.6%)、「見ていない」が114人(40.1%)となっている。
- 見た人の評価は、「4」が57人(41.3%)と最も多く、次いで「良5」が44人(31.9%)となっており、合わせて101名(73.2%)と約7割が好意的な評価をしている。

(4) 設問4 都市マス素案の内容はいかがでしたか

	人数	割合
良 5	58	20.4%
4	94	33.1%
3	65	22.9%
2	6	2.1%
悪 1	0	0.0%
分からない	32	11.3%
無回答	25	8.8%
無効回答※	4	1.4%
合計	284	100%

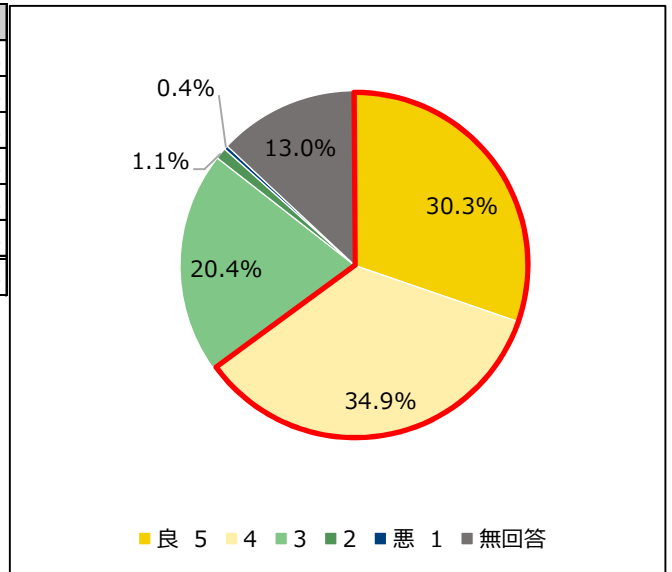
※無効回答：単一回答設問において、複数回答しているため



- 都市マス素案の内容は、「4」が94人(33.1%)と最も多く、次いで「3」が65人(22.9%)となっている。
- 「良5」と「4」を合わせると152人(53.5%)と約5割が好意的な評価をしている。

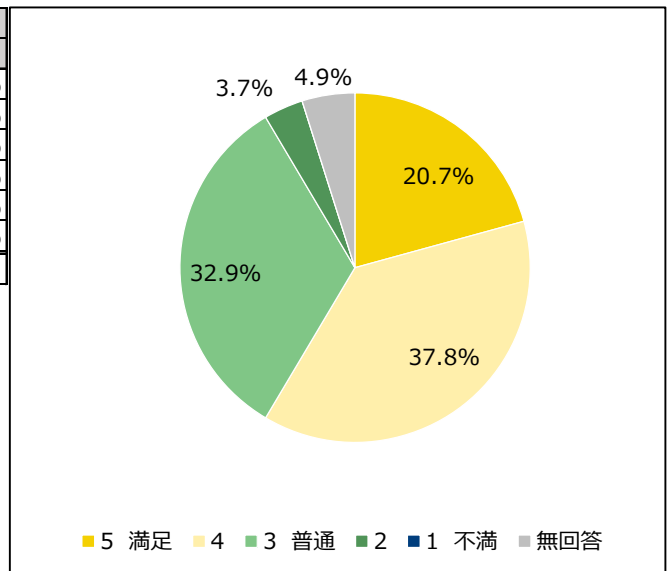
(5) 設問 5 オープンハウスはいかがでしたか

	人数	割合
良 5	86	30.3%
4	99	34.9%
3	58	20.4%
2	3	1.1%
悪 1	1	0.4%
無回答	37	13.0%
合計	284	100%

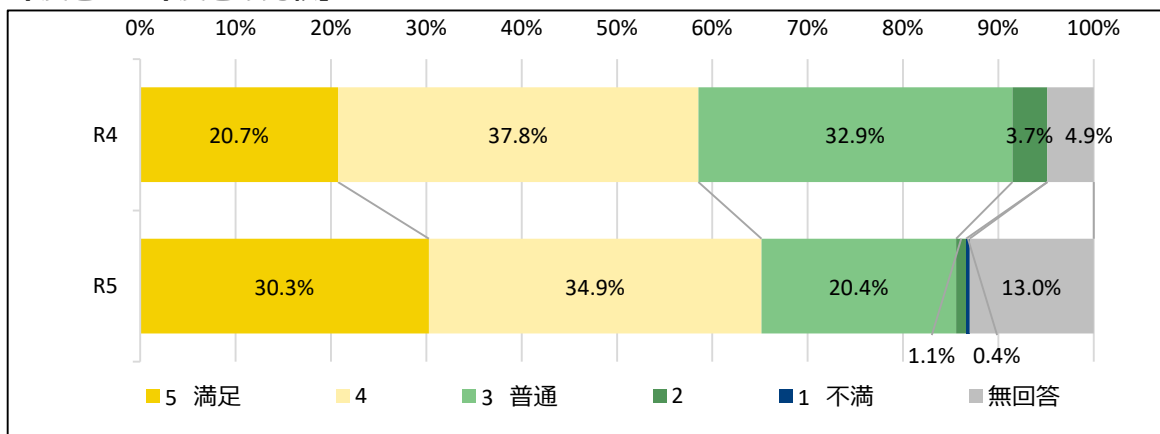


【R4 年度オープンハウスの結果】

	人数	割合	増減(R5-R4)	
			人数	割合
5 満足	17	20.7%	69	9.5%
4	31	37.8%	68	-2.9%
3 普通	27	32.9%	31	-12.5%
2	3	3.7%	0	-2.6%
1 不満	0	0.0%	1	0.4%
無回答	4	4.9%	33	8.2%
合計	82	100%	202	—



【R4 年度と R5 年度との比較】



- オープンハウスに対する評価は、「4」が99人(34.9%)と最も多く、次いで、「良5」が86人(30.3%)となっている。
- 「良5」と「4」を合わせると185人(65.2%)と6割以上が好意的な評価をしている。

(6) **設問 6** 動画やオープンハウス、都市マス素案などについてご意見がありましたらお書きください

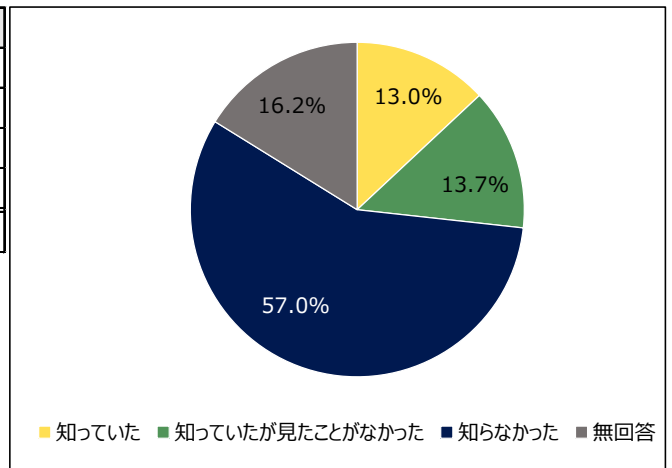
主な意見を以下に示す（全意見は 41～45 頁に掲載）。

■ 交通
新金線（南北の交通整備）の充実してほしい
■ 動画
プロモーション動画は導入としてわかりやすくよかった
動画は親しみやすくよかった
プロモーション動画は端的でわかりやすいと感じたがオープンハウスは情報量が多すぎて 3 分くらいで理解できるくらいシンプルにしてほしい
動画や画像で実際の今の区内の風景が多くあると、もっと入り込みやすいと思う
説明文と CG 映像中心のため、はじめて「都市マス」に触れる人からすると、内容が抽象的に感じると思う
説明動画はわかりやすかったが、地域別のところが早すぎて読めなかった
動画での説明はありがたいが 1 つ 1 つを短く分割したほうが見やすい
■ オープンハウス
目に付く場所でやっていたので立ち寄りやすかった
人の流れはあるが、オープンハウスに立ち止まる人はほとんどいない 何か目をひく、工夫が必要と感じた
何を展示しているか遠くからでもわかるようにしたほうが良い
定期的を開催してほしい/今回のように発信していくことは重要
■ パネル
文字が小さい、情報量が多すぎるので優先順位を整理したほうが良い
パッとみれてとても良いと思うが、字が小さいので、高齢者世帯は少しきびしいかもしれない。
全体的なことの中に、コラム的でもいいので 1 つでも具体的なイメージがあるとさらによかった。
具体的内容に触れてほしい/思っていたより具体案がなかった
■ 駅前再開発
ビル群に変わるとテナントがつまらない店ばかりになるので新小岩に(かつしか)に来る意味がない
立石などは、今の街の良さが売りだと思うので、近代的、整然としたビル街にしてほしくない 昔ながらの良さを残すことも街づくりだと思う
■ 都市計画マスタープラン素案
素案としては良くまとまっている
危機管理課、保健所、商工振興課など連携を取ってほしい
計画で終わらないでほしい/早く計画を進めてほしい

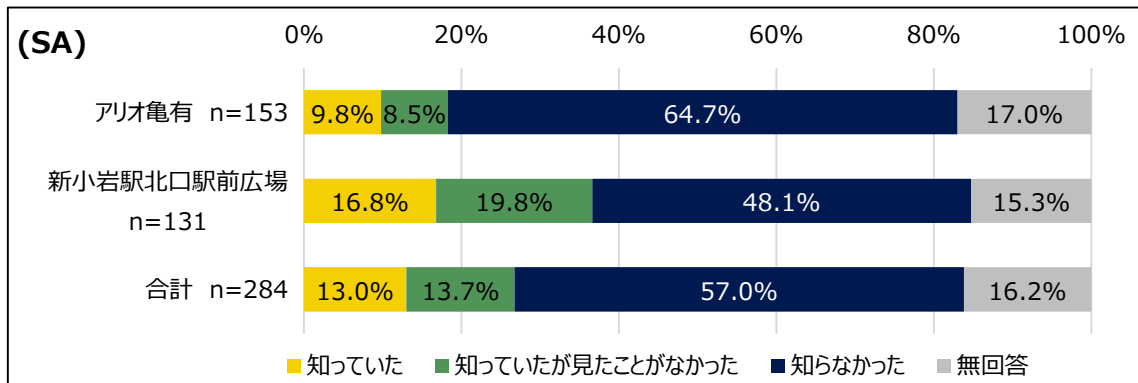
(7) 設問 7 次の計画について当てはまるものを教えてください

1) 都市計画マスタープラン

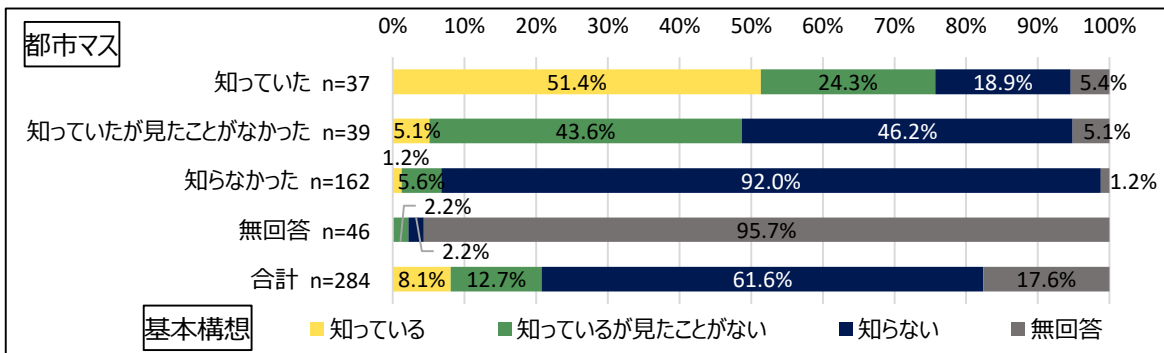
	人数	割合
知っていた	37	13.0%
知っていたが見たことがなかった	39	13.7%
知らなかった	162	57.0%
無回答	46	16.2%
合計	284	100%



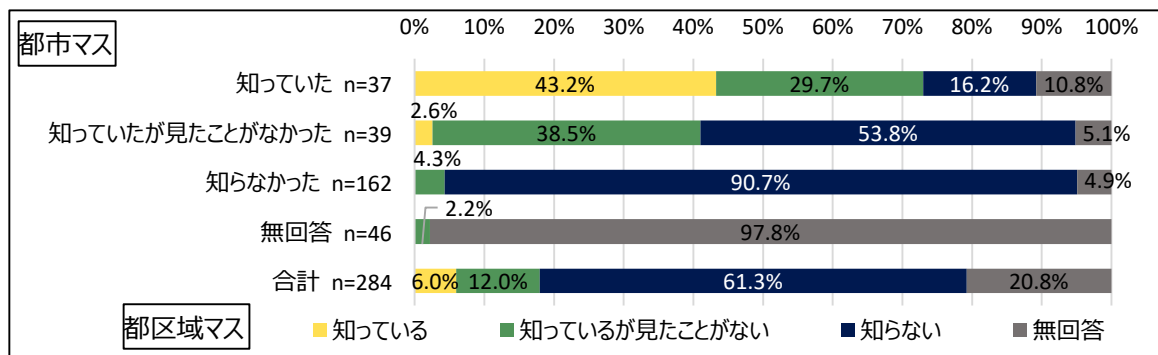
【都市計画マスタープランの認知度と開催会場別のクロス結果】



【都市計画マスタープランと基本構想の認知度のクロス結果】



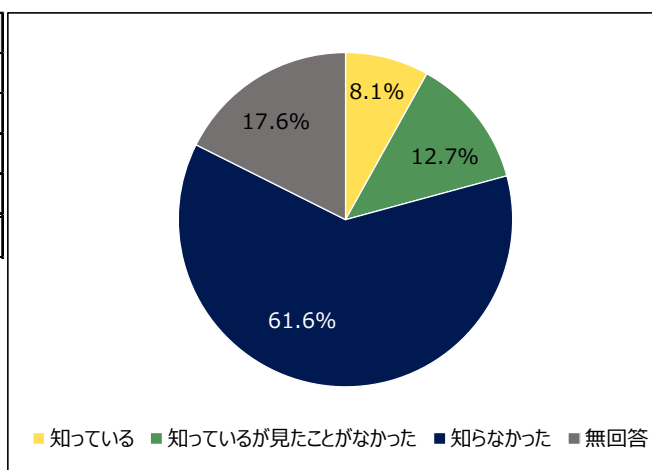
【都市計画マスタープランと都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(都区域マス)の
認知度のクロス結果】



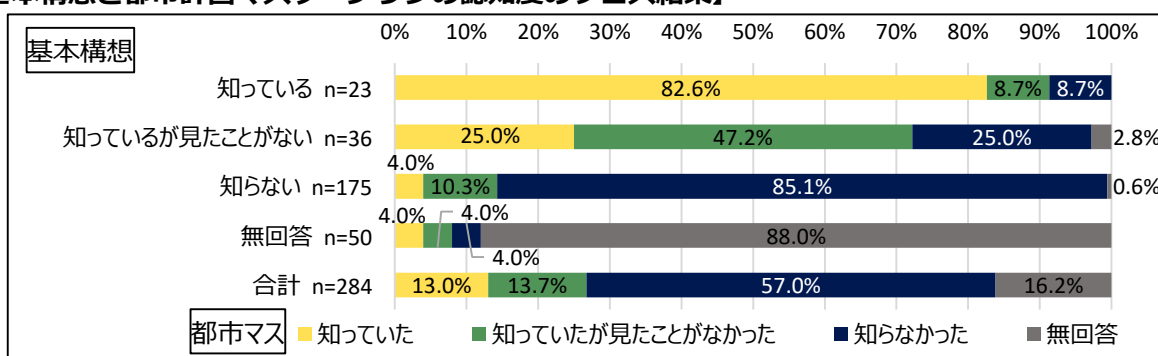
- 都市計画マスタープランは「知らなかった」が 162 人(57.0%)と最も多く、次いで、「知っていたが見たことがない」が 39 人(13.7%)となっている。
- 会場ごとに比較すると、新小岩駅北口駅前広場で「知っていた」、「知っていたが見たことがない」と答えた人は、アリオ亀有で同様の回答した人の約 2 倍となっている。
- 都市計画マスタープランを「知っていた」人のうち、基本構想を「知っている」と答えた人が 51.4%、都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(都区域マス)を「知っている」と答えた人が 43.2%となっている。

2) 基本構想

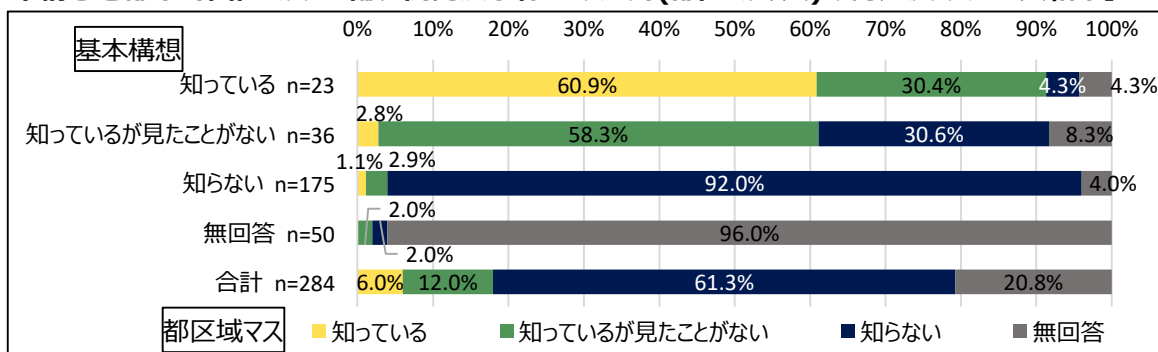
	人数	割合
知っている	23	8.1%
知っているが見たことがなかった	36	12.7%
知らなかった	175	61.6%
無回答	50	17.6%
合計	284	100%



【基本構想と都市計画マスタープランの認知度のクロス結果】



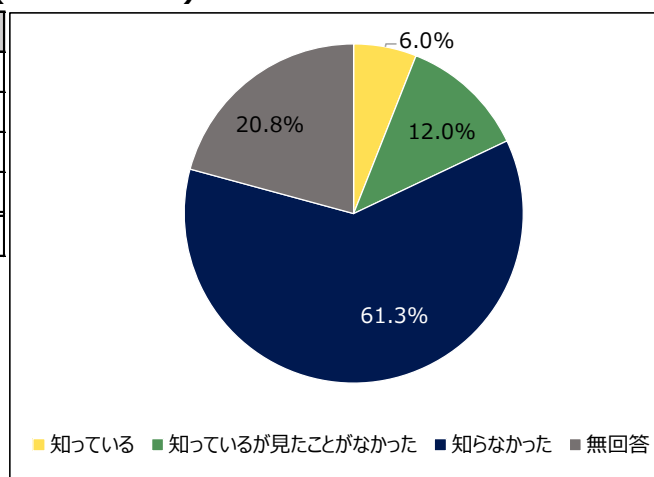
【基本構想と都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(都区域マス)の認知度のクロス結果】



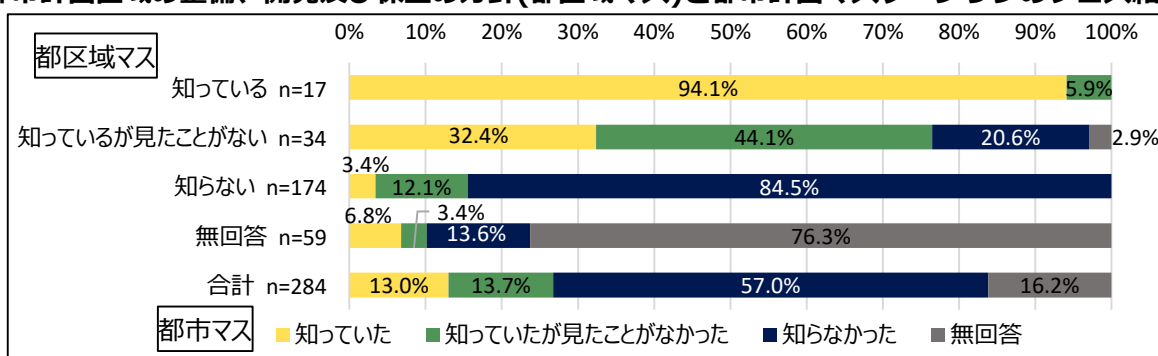
- 基本構想は「知らなかった」が175人(61.6%)と最も多く、次いで、「知っているが見たことがない」が36人(12.7%)となっている。
- 基本構想を「知っている」人のうち、都市計画マスタープランを「知っていた」と答えた人が82.6%、都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(都区域マス)を「知っている」と答えた人が60.9%となっている。

3) 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(東京都の計画)

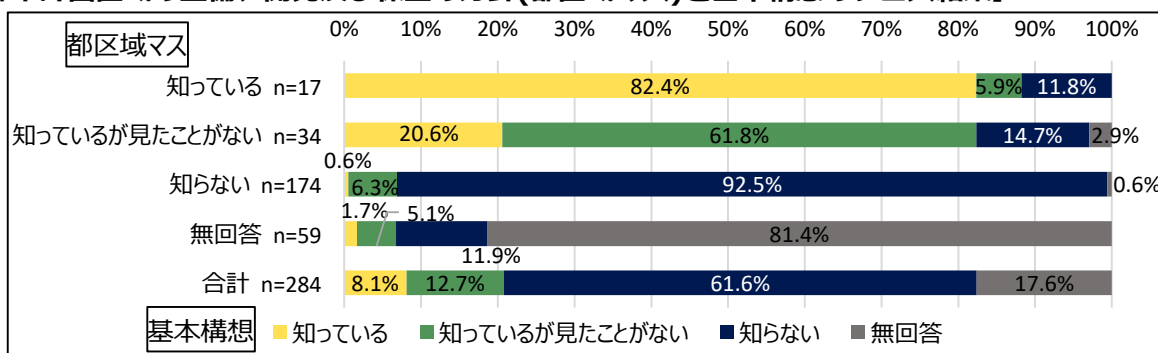
	人数	割合
知っている	17	6.0%
知っているが見たことがなかった	34	12.0%
知らなかった	174	61.3%
無回答	59	20.8%
合計	284	100%



【都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(都区域マス)と都市計画マスタープランのクロス結果】



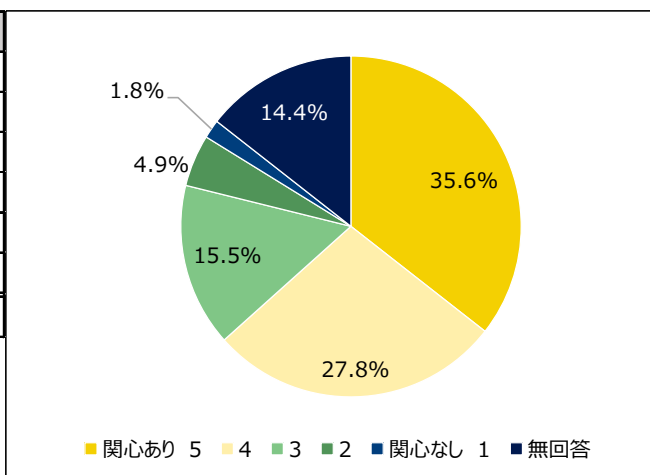
【都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(都区域マス)と基本構想のクロス結果】



- 東京都の計画は「知らなかった」が174人(61.3%)と最も多く、次いで、「知っているが見たことがない」が34人(12.0%)となっている。
- 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(都区域マス)を「知っている」人のうち、都市計画マスタープランを「知っていた」と答えた人が94.1%、基本構想を「知っている」人が82.4%となっている。

(8) 設問 8 まちづくりへの関心の有無について、またその理由を教えてください

	件数	割合
関心あり 5	101	35.6%
4	79	27.8%
3	44	15.5%
2	14	4.9%
関心なし 1	5	1.8%
無回答	41	14.4%
合計	284	100%



【関心度の理由について】

分類項目	関心度						合計
	関心あり5	4	3	2	関心なし1	無回答	
住んでいるから・勤め先があるから	20	13	2	1	0	0	36
防災	9	6	2	0	0	0	17
生活の向上	6	7	2	0	0	0	15
子育て	4	3	0	0	0	0	7
仕事と関係している	5	1	0	0	0	0	6
再開発	2	0	0	0	0	0	2
納税者	0	2	0	0	0	0	2
住みたい	0	2	0	0	0	0	2
資産価値	1	1	0	0	0	0	2
その他	13	8	2	2	1	1	27
合計	60	43	8	3	1	1	※116

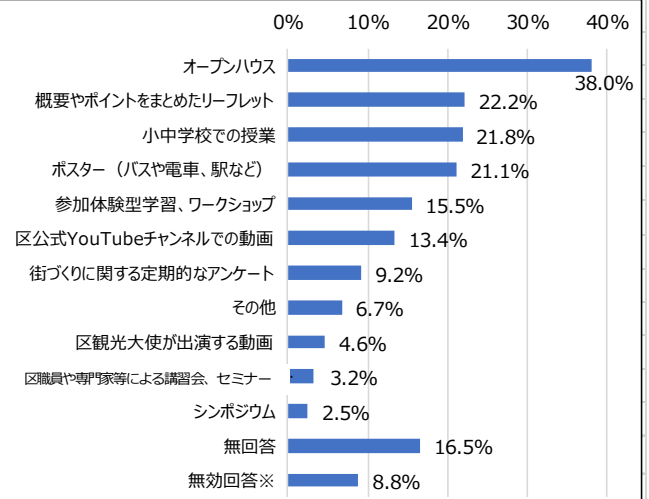
※関心度の理由を記載した人の合計のため、上表の件数とは合致していない。

意見の詳細は、46～48 頁に掲載する。

- まちづくりへの関心は「関心あり 5」が 101 人(35.6%)と最も多く、次いで、「4」が 79 人(27.8%)となっている。
- 関心度の理由は、関心度に関係なく「住んでいるから・勤め先があるから」、「防災」、「生活の向上」関連の意見が多くなっている。

(9) 設問 9 あなたが関心を持つ、まちづくりの周知方法を教えてください（3つまで選択）

	人数	割合
オープンハウス	108	38.0%
概要やポイントをまとめたリーフレット	63	22.2%
小中学校での授業	62	21.8%
ポスター（バスや電車、駅など）	60	21.1%
参加体験型学習、ワークショップ	44	15.5%
区公式YouTubeチャンネルでの動画	38	13.4%
街づくりに関する定期的なアンケート	26	9.2%
その他	19	6.7%
区観光大使が出演する動画	13	4.6%
区職員や専門家等による講習会、セミナー	9	3.2%
シンポジウム	7	2.5%
無回答	47	16.5%
無効回答※	25	8.8%
回答者数（分母）	284	—

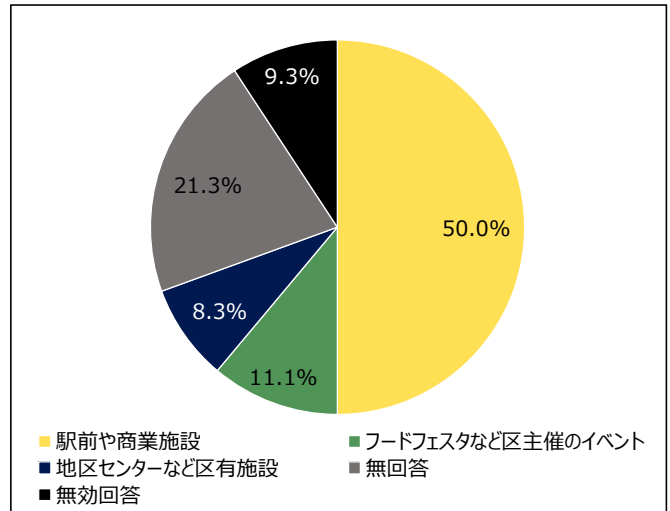


※無効回答：3つ選択の複数回答において、4つ以上選択しているため

上記の設問で「オープンハウス」と答えた方へ、参加しやすい会場を教えてください。

	人数	割合
駅前や商業施設	54	50.0%
フードフェスタなど区主催のイベント	12	11.1%
地区センターなど区有施設	9	8.3%
無回答	23	21.3%
無効回答※	10	9.3%
合計	108	100%

※無効回答：単一回答設問において、複数回答しているため



- まちづくりの周知方法は「オープンハウス」が108人(38.0%)と最も多く、次いで、「概要やポイントをまとめたリーフレット」63人(22.2%)、「小中学校での授業」が62人(21.8%)となっている。
- 参加しやすい会場は、「駅前や商業施設」が54人(50.0%)で最も多くなっている(オープンハウスと回答した方が選択)。

その他(自由記入)

SNS(5人)

SNS(2人) / SNS Twitter/ Twitter(2人)

区ホームページ(3人)

HP/ホームページでのPR/区のWebサイト上での全議事録の公開

広報かつしか(3人)

広報かつしか(3人)

所属団体(町内会)(1人)

町会から

ポスティング(1人)

認知が目的ならポスティングでは?

その他(自由記入)**その他 (5人)**

親からの情報

街の模型を作るとか

私自身、周知できる手法が足りない

自分の足で、まちを歩いてみる

もっと目新しい考えで動いて欲しい

未記入 (1人)**無効回答 (4つ以上選択)****SNS(2人)**

ぜひショート動画にチャレンジして下さい！

公式 YouTube は見たことない

イベント(1人)

祭を兼ねると人が多く集まる

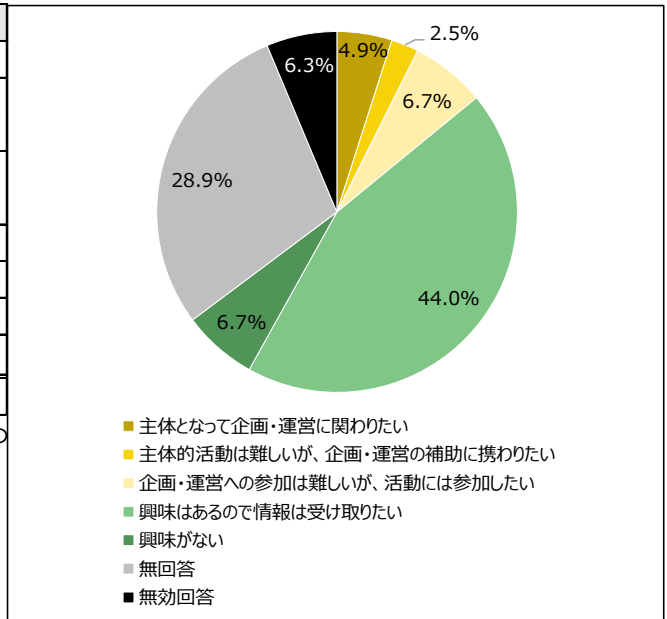
所属団体 (町内会) (1人)

町内会、回覧板

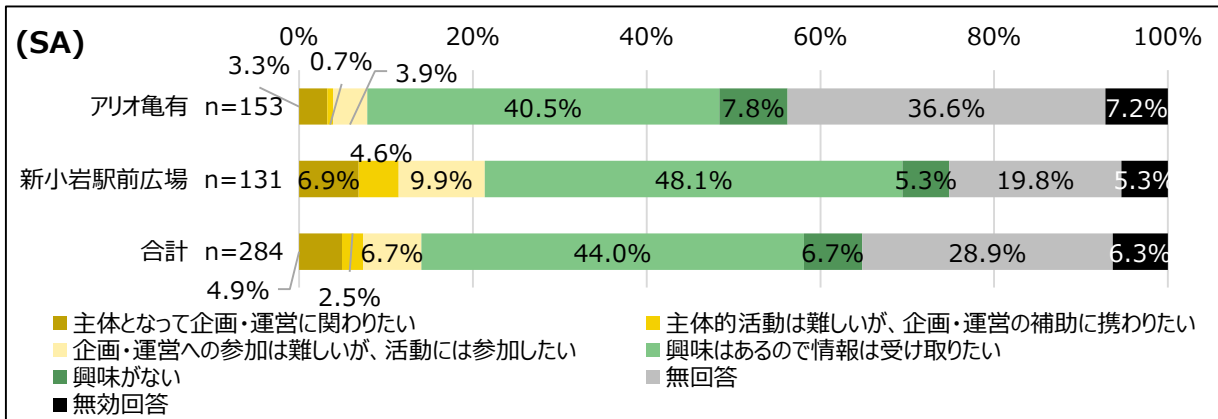
(10) 設問 10 「エリアマネジメント」の取組みについて、あなたの考えを教えてください

	件数	割合
主体となって企画・運営に関わりたい	14	4.9%
主体的活動は難しいが、企画・運営の補助に携わりたい	7	2.5%
企画・運営への参加は難しいが、活動には参加したい	19	6.7%
興味はあるので情報は受け取りたい	125	44.0%
興味がない	19	6.7%
無回答	82	28.9%
無効回答*	18	6.3%
合計	284	100%

*無効回答：単一回答設問において、複数回答しているため



【「エリアマネジメント」の取組みと開催会場別のクロス結果】



○エリアマネジメントの取組みに対する考えでは、「興味はあるので情報は受け取りたい」が 125 人 (44.0%)と最も多く、次いで、「興味がない」、「企画・運営への参加は難しいが、活動には参加したい」が 19 人(6.7%)となっている。

「企画・運営への参加は難しいが活動には参加したい」方へ、どのような活動であれば参加しやすいですか

(自由記入)	
活動手法(イベント)	
大きなイベントなら/アリオとかのイベントとかなら	
オープンハウスを定期的の実施してもらえるとありがたい	
自由な参加なら、お祭りみたいなものなら、親しみのあるイベントなら。	
音楽・ダンス等、楽しく、障かいの有無に限らず参加できるもの。/音楽イベント、お笑い、	
学校のイベントでごみ拾い。/募金とかの活動は興味がある	
イベントなどのボランティア、サポーターなど単発での参加	
フリマやってほしい ふれあいまつりやってほしい/健康に関する活動	
活動手法 (WEB)	
参加・脱退が気軽にできるなら。オンラインでの参加も可	

(自由記入)	
参加意欲	
	5年後なら（お仕事を辞めた後なら）
	従来から興味があり、自分の時間があれば協力したいと思っているため
活動頻度	
	年に数回程度なら。/月に1日なら
コミュニティの規模	
	町会単位の活動
その他	
	防犯カメラ欲しいです。
無効回答（複数選択）	
活動手法(イベント)	
	子どもも行けるイベント、お祭りなど一緒に開催。 子どもが参加できるイベントなどにしていただけたら。/子どもと一緒に参加できる体制
	中川 day、中川 SDGs デーなど、中川をきれいにしよう!!という具体的な目的や目標、ゴミひろいの日など、決めて、周知していく。毎月第1日曜日、など。
活動手法 (WEB)	
	ネットでのコメント寄せ、程度
	Web で好きな時間帯などでならやりやすいと思う。アンケートをするにしても。LINE の活用などもよいかと思う。
	ネットでの多人数型があれば、認識以外の問題点が、分かるかもしれない。※サーバーが大変なのは分かりますが、数週間前の大雨の時も、葛飾区の HP は開けませんでしたので強化をお願いします。災害の方にはなりますが、数年前の大雨の時には、学校の体育館は開放されましたが、校舎内は開放されませんでした。その理由が教室内の掲示されている子どもたちの名前などのプライバシーが守れないからとの事でしたが、現実問題それが原因でペット家族は避難できない事は発生していたのは事実です。その辺を、学校教員や教育委員会と話し合いをして欲しいです。
参加意欲	
	・私ができる活動内容・量、ならば、お手伝いしたい。皆が自分に向合い、安全を考えるチャンスを皆がもてる工夫をしてほしい。
	機会があれば
活動頻度	
	2ヶ月に1日程度なら
その他	
	同世代がいるのが楽しみです
	無理です。

(11) アンケート用紙の回答枠の欄外記入

9.周知方法の選択肢に対しての付けたし
(区観光大使が出演する動画) YouTuber やフィッシャーズ利用は良いと思う！ただ、若い年代には良いが、年齢の高い世代にも認知度が高い人を使うとかしても良いかと思う。 (オープンハウス→駅前や商業施設) 良いが、シールもらえる、景品が当たるなどにしたら、family とかもっと参加してくれるかも。
(小中学校での授業) おれの飯塚小で！ぜひ5年生に！
(オープンハウス→フードフェスタなど区主催イベント) Paypay で払えば、20%の還元の日を決める。集客アップ"
(オープンハウス→駅前や商業施設) アリオ
10.エリアマネジメントの取組（興味はあるので情報は受け取りたい）についての付けたし
(興味はあるので情報は受け取りたい) 区の広報で check しています。
その他欄外
予算や実行状況を詳細に公開して欲しい！見えない利権などを疑ってしまう。

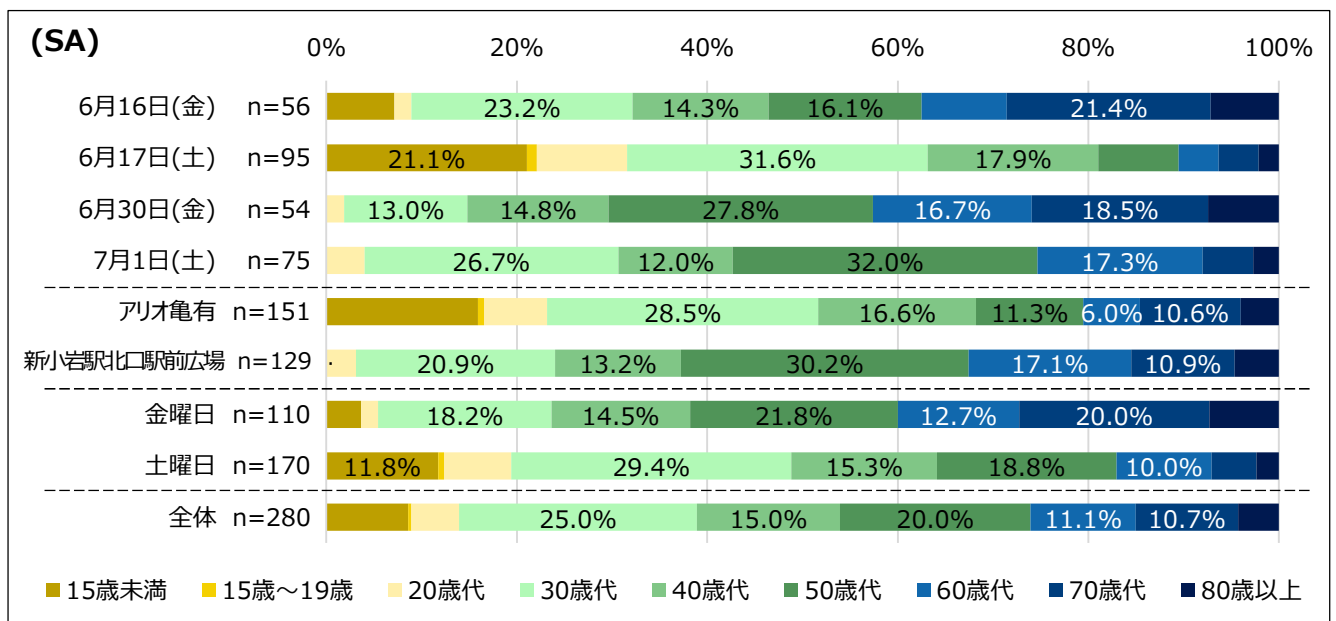
4-2 クロス集計（参考）

今後の都市計画マスタープラン周知方法などを検討するため、「開催日」「年代」を主な分析軸としてクロス集計を行った。無回答及び無効回答を除いて集計しているため、単純集計の値とは一致しない箇所がある。

(1) 年代と開催日・会場・開催曜日

	15歳未満	15歳～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全体
6月16日(金)	4	0	1	13	8	9	5	12	4	56
6月17日(土)	20	1	9	30	17	8	4	4	2	95
6月30日(金)	0	0	1	7	8	15	9	10	4	54
7月1日(土)	0	0	3	20	9	24	13	4	2	75
アリオ亀有	24	1	10	43	25	17	9	16	6	151
新小岩駅北口駅前広場	0	0	4	27	17	39	22	14	6	129
金曜日	4	0	2	20	16	24	14	22	8	110
土曜日	20	1	12	50	26	32	17	8	4	170
全体	24	1	14	70	42	56	31	30	12	280
	15歳未満	15歳～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	全体
6月16日(金)	7.1%	0.0%	1.8%	23.2%	14.3%	16.1%	8.9%	21.4%	7.1%	100.0%
6月17日(土)	21.1%	1.1%	9.5%	31.6%	17.9%	8.4%	4.2%	4.2%	2.1%	100.0%
6月30日(金)	0.0%	0.0%	1.9%	13.0%	14.8%	27.8%	16.7%	18.5%	7.4%	100.0%
7月1日(土)	0.0%	0.0%	4.0%	26.7%	12.0%	32.0%	17.3%	5.3%	2.7%	100.0%
アリオ亀有	15.9%	0.7%	6.6%	28.5%	16.6%	11.3%	6.0%	10.6%	4.0%	100.0%
新小岩駅北口駅前広場	0.0%	0.0%	3.1%	20.9%	13.2%	30.2%	17.1%	10.9%	4.7%	100.0%
金曜日	3.6%	0.0%	1.8%	18.2%	14.5%	21.8%	12.7%	20.0%	7.3%	100.0%
土曜日	11.8%	0.6%	7.1%	29.4%	15.3%	18.8%	10.0%	4.7%	2.4%	100.0%
全体	8.6%	0.4%	5.0%	25.0%	15.0%	20.0%	11.1%	10.7%	4.3%	100.0%

凡例： 全体+10%以上 全体-10%以下



※無回答・無効回答を除いて集計、※10.0%未満の値は表示していない

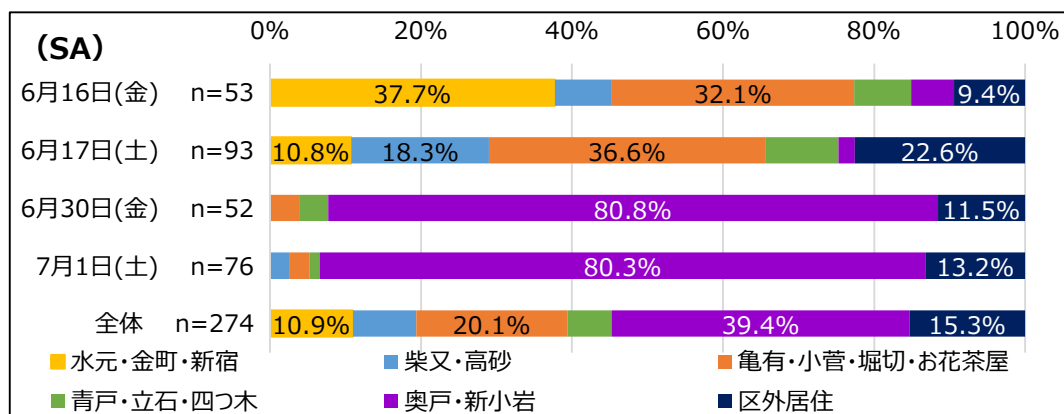
- 15歳未満の来場は、アリオ亀有のみで、特に土曜日に多くなっている。
- 30代の来場は、両会場ともに金曜日よりも土曜日が多く、曜日ごとの集計では、10%以上差がある。
- 70代の来場は、両会場ともに金曜日が土曜日よりも3倍以上多くなっている。
- 20代以下の回答者を会場ごとに比較すると、アリオ亀有が新小岩駅北口駅前広場の8倍以上となっている。

(2) 居住地と開催日

	区内居住						区外居住	全体
	水元・金町・新宿	柴又・高砂	亀有・小菅・堀切・お花茶屋	青戸・立石・四つ木	奥戸・新小岩			
6月16日(金)	48	20	4	17	4	3	5	53
6月17日(土)	72	10	17	34	9	2	21	93
6月30日(金)	46	0	0	2	2	42	6	52
7月1日(土)	66	0	2	2	1	61	10	76
全体	232	30	23	55	16	108	42	274

	区内居住						区外居住	全体
	水元・金町・新宿	柴又・高砂	亀有・小菅・堀切・お花茶屋	青戸・立石・四つ木	奥戸・新小岩			
6月16日(金)	90.6%	37.7%	7.5%	32.1%	7.5%	5.7%	9.4%	100%
6月17日(土)	77.4%	10.8%	18.3%	36.6%	9.7%	2.2%	22.6%	100%
6月30日(金)	88.5%	0.0%	0.0%	3.8%	3.8%	80.8%	11.5%	100%
7月1日(土)	86.8%	0.0%	2.6%	2.6%	1.3%	80.3%	13.2%	100%
全体	84.7%	10.9%	8.4%	20.1%	5.8%	39.4%	15.3%	100%

凡例： 全体+10%以上 全体-10%以下



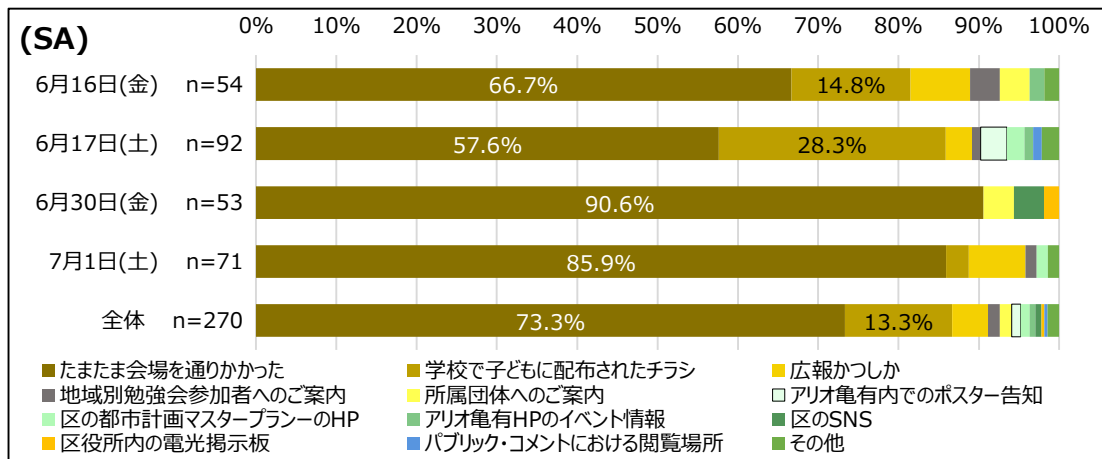
※区内(地域不明)・無回答・無効回答を除いて集計、※10.0%未満の値は表示していない

- アリオ亀有で開催した6月16日(金)および17日(土)は、アリオ亀有が位置する「亀有・小菅・堀切・お花茶屋」が全体より10%以上高くなっている。
- 同様に新小岩駅北口駅前広場で開催した6月30日(金)および7月1日(土)は、新小岩駅が位置する「奥戸・新小岩」が全体と比較すると2倍以上となっている。

(3) 来場のきっかけと開催日

	たまたま会場を通りかかった	学校で子どもに配布されたチラシ	広報かつしか	地域別勉強会参加者へのご案内	所属団体へのご案内	アリオ亀有内でのポスター告知	区の都市計画マスタープランのHP	アリオ亀有HPのイベント情報	区のSNS	区役所内の電光掲示板	パブリック・コメントにおける閲覧場所	その他	全体
6月16日(金)	36	8	4	2	2	0	0	1	0	0	0	1	54
6月17日(土)	53	26	3	1	0	3	2	1	0	0	1	2	92
6月30日(金)	48	0	0	0	2	0	0	0	2	1	0	0	53
7月1日(土)	61	2	5	1	0	0	1	0	0	0	0	1	71
全体	198	36	12	4	4	3	3	2	2	1	1	4	270
	たまたま会場を通りかかった	学校で子どもに配布されたチラシ	広報かつしか	地域別勉強会参加者へのご案内	所属団体へのご案内	アリオ亀有内でのポスター告知	区の都市計画マスタープランのHP	アリオ亀有HPのイベント情報	区のSNS	区役所内の電光掲示板	パブリック・コメントにおける閲覧場所	その他	全体
6月16日(金)	66.7%	14.8%	7.4%	3.7%	3.7%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	100%
6月17日(土)	57.6%	28.3%	3.3%	1.1%	0.0%	3.3%	2.2%	1.1%	0.0%	0.0%	1.1%	2.2%	100%
6月30日(金)	90.6%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	1.9%	0.0%	0.0%	100%
7月1日(土)	85.9%	2.8%	7.0%	1.4%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	100%
全体	73.3%	13.3%	4.4%	1.5%	1.5%	1.1%	1.1%	0.7%	0.7%	0.4%	0.4%	1.5%	100%

凡例：全体+10%以上 全体-10%以上



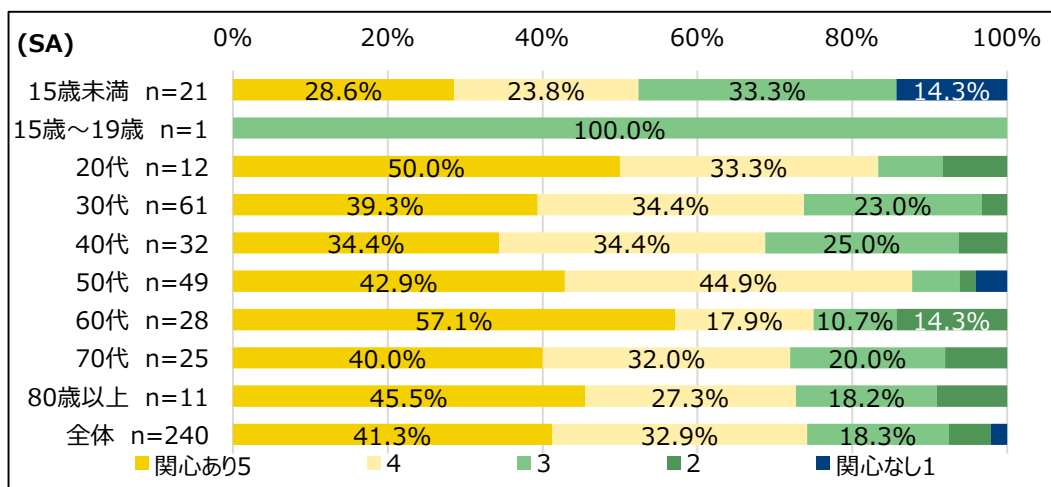
※無回答・無効回答を除いて集計、※10.0%未満の値は表示していない

- アリオ亀有で開催した6月17日(土)は、「学校で子どもに配布されたチラシ」が全体より10%以上高くなっている。
- 全日を通して「たまたま会場を通りかかった」の割合が最も高いが、新小岩駅北口駅前広場で開催した6月30日(金)および7月1日(土)では、全体より10%以上高くなっている。
- 7月1日(土)に「学校で子どもに配布されたチラシ」をきっかけに来場した2名は、19歳未満ではないので、子どもからチラシを渡された保護者だと想定される。

(4) まちづくりの関心の有無と年代

	関心あり5	4	3	2	関心なし1	全体
15歳未満	6	5	7	0	3	21
15歳～19歳	0	0	1	0	0	1
20代	6	4	1	1	0	12
30代	24	21	14	2	0	61
40代	11	11	8	2	0	32
50代	21	22	3	1	2	49
60代	16	5	3	4	0	28
70代	10	8	5	2	0	25
80歳以上	5	3	2	1	0	11
全体	99	79	44	13	5	240
	関心あり5	4	3	2	関心なし1	全体
15歳未満	28.6%	23.8%	33.3%	0.0%	14.3%	100%
15歳～19歳	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100%
20代	50.0%	33.3%	8.3%	8.3%	0.0%	100%
30代	39.3%	34.4%	23.0%	3.3%	0.0%	100%
40代	34.4%	34.4%	25.0%	6.3%	0.0%	100%
50代	42.9%	44.9%	6.1%	2.0%	4.1%	100%
60代	57.1%	17.9%	10.7%	14.3%	0.0%	100%
70代	40.0%	32.0%	20.0%	8.0%	0.0%	100%
80歳以上	45.5%	27.3%	18.2%	9.1%	0.0%	100%
全体	41.3%	32.9%	18.3%	5.4%	2.1%	100%

凡例： 全体+10%以上 全体-10%以下



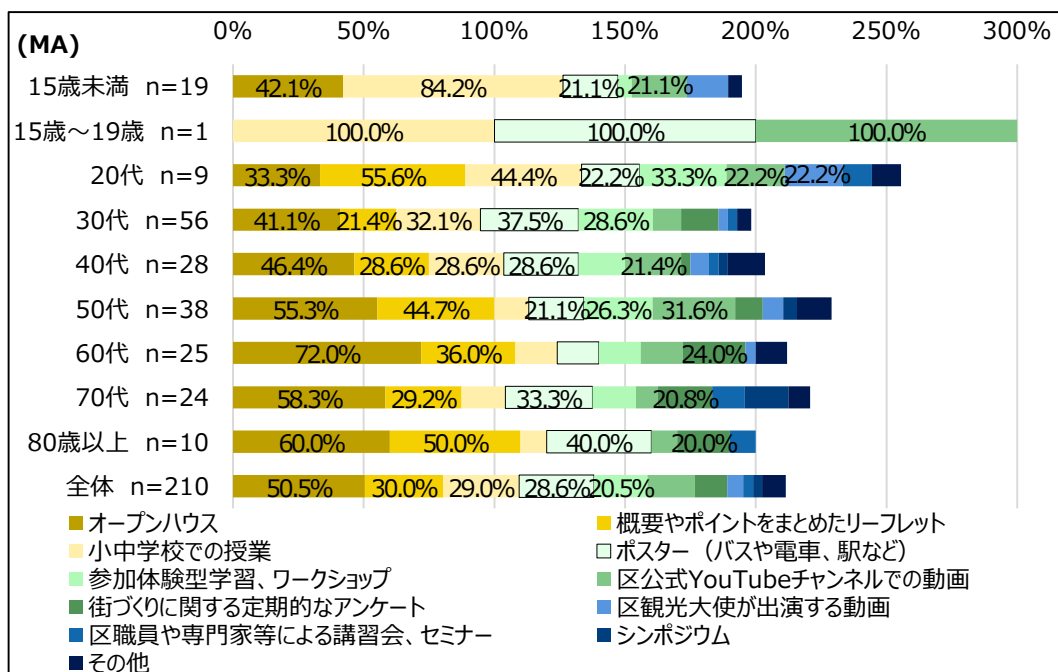
※無回答・無効回答を除いて集計、※10.0%未満の値は表示していない

- 15歳未満と15歳～19歳は、まちづくりの関心を「3」と評価している人が全体より10%以上高くなっている。同様に15歳未満は、「関心なし1」と評価している人が全体より10%以上高くなっている。
- 50代は、まちづくりの関心を「4」と評価している人が全体より10%以上高くなっている。
- 60代は、まちづくりの関心を「関心あり5」と評価している人が全体より10%以上高くなっている。

(5) 関心を持つまちづくりの周知方法と年代（3つまで選択）

	オープンハウス	概要やポイントをまとめたリーフレット	小中学校での授業	ポスター（バスや電車、駅など）	参加体験型学習、ワークショップ	区公式YouTubeチャンネルでの動画	街づくりに関する定期的なアンケート	区観光大使が出演する動画	区職員や専門家等による講習会、セミナー	シンポジウム	その他
15歳未満	8	0	16	4	1	4	0	3	0	0	1
15歳～19歳	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0
20代	3	5	4	2	3	2	0	2	1	0	1
30代	23	12	18	21	16	6	8	2	2	0	3
40代	13	8	8	8	5	6	1	2	1	1	4
50代	21	17	5	8	10	12	4	3	0	2	5
60代	18	9	4	4	4	4	6	1	0	0	3
70代	14	7	4	8	4	2	5	0	3	4	2
80歳以上	6	5	1	4	0	1	2	0	1	0	0
全体	106	63	61	60	43	38	26	13	8	7	19
	オープンハウス	概要やポイントをまとめたリーフレット	小中学校での授業	ポスター（バスや電車、駅など）	参加体験型学習、ワークショップ	区公式YouTubeチャンネルでの動画	街づくりに関する定期的なアンケート	区観光大使が出演する動画	区職員や専門家等による講習会、セミナー	シンポジウム	その他
15歳未満	42.1%	0.0%	84.2%	21.1%	5.3%	21.1%	0.0%	15.8%	0.0%	0.0%	5.3%
15歳～19歳	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20代	33.3%	55.6%	44.4%	22.2%	33.3%	22.2%	0.0%	22.2%	11.1%	0.0%	11.1%
30代	41.1%	21.4%	32.1%	37.5%	28.6%	10.7%	14.3%	3.6%	3.6%	0.0%	5.4%
40代	46.4%	28.6%	28.6%	28.6%	17.9%	21.4%	3.6%	7.1%	3.6%	3.6%	14.3%
50代	55.3%	44.7%	13.2%	21.1%	26.3%	31.6%	10.5%	7.9%	0.0%	5.3%	13.2%
60代	72.0%	36.0%	16.0%	16.0%	16.0%	16.0%	24.0%	4.0%	0.0%	0.0%	12.0%
70代	58.3%	29.2%	16.7%	33.3%	16.7%	8.3%	20.8%	0.0%	12.5%	16.7%	8.3%
80歳以上	60.0%	50.0%	10.0%	40.0%	0.0%	10.0%	20.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%
全体	50.5%	30.0%	29.0%	28.6%	20.5%	18.1%	12.4%	6.2%	3.8%	3.3%	9.0%

凡例： 全体+10%以上 全体-10%以下



※無回答・無効回答を除いて集計、※20.0%未満の値は表示していない

○20代以下は、まちづくりの周知方法について「小中学校での授業」と答えている人が全体より10%以上高くなっている。

4-3 自由記入の全意見

以下に、設問 6 及び設問 8 の自由記入の全意見を掲載する。

(1) 設問 6 動画やオープンハウス、都市マス素案などについてご意見がありましたらお書きください

ご意見(自由記入)	
15 歳未満	居住地
■交通	
新金貨物線営業化、めっちゃいい!(感想だけ)	水元・金町・新宿
■その他	
ドラえものの道具が全て開発されていて活用してほしいです。	柴又・高砂
なし	亀有・小菅・堀切・お花茶屋
15 歳～19 歳	居住地
この年代ご意見(自由記入)はありませんでした。	
20 代	居住地
■オープンハウス	
いいと思う	水元・金町・新宿
もう少し具体的な内容にふれてほしい。新金線や新小岩公園などぼやけた話しか無い印象を受けた。	奥戸・新小岩
面白かったです。応援しています。	区外
■子育て	
子育てしやすいまちづくりを望みます。授乳スペースやキッズスペースなど。	奥戸・新小岩
■その他	
特にありません。	水元・金町・新宿
30 代	居住地
■オープンハウス	
興味があったので勉強になりました。何か自分でも気になることなど見つけられて協力していけたらと思います。	水元・金町・新宿
パッとみれてとても良いと思う。ただ、字が小さいので、高齢世帯は少しきびしいかもしれない。大きな字で、伝えたいことを太字とかで箇条書きにして、細かいことを書いておくのはよいと思う。(動画でタブレットおいといて、30 秒くらいでまとめたものをみせるとか)	奥戸・新小岩
動画は親しみやすくとてもよかったです。	水元・金町・新宿
プロモーション動画は端的でわかりやすいと感じましたがオープンハウスは情報量が多すぎて 3 分くらいで理解できるくらいシンプルにしてほしいです！聴きたいことがもっと具体的になると答えやすいです	奥戸・新小岩
「オープンハウス」といえば、住宅メーカーを思い出してしまうため、何のイベントかが分かりにくかった	奥戸・新小岩
大型のパネルになって掲示されていたが、細かい図や文字ばかりで、なかなか読みづらいという印象。アリオには多くの買い物客が来ており、人の流れはあるが、オープンハウスに立ち止まる人はほとんどいない。何か目をひく、工夫が必要と感じた。	亀有・小菅・堀切・お花茶屋
人通りのある、目に付く場所でやられていたので、立ち寄りやすかった	奥戸・新小岩
全体的なことの中に、コラム的でもいいので一つでも具体的なイメージがあるとさらによかった。	奥戸・新小岩

ご意見(自由記入)

■災害・避難	
葛飾区も古い区域なので色々と改善する場所・案件等がありますが、その必要度や改善する順番が分からなかった。簡単なロードマップだけではなく、より財政との照らし合わせがあるロードマップの詳細がこの場でも見たかった。災害の方にはなりますが、数年前の大雨の時には、学校の体育館は開放されましたが、校舎内は解放されませんでした。その理由が教室内の掲載されている子供たちの名前などのプライバシーが守れないからとの事でしたが、現実問題それが原因でペット家族は避難できない事は発生していたのは事実です。その辺を、学校教員や教育委員会と話し合いをして欲しいです。	柴又・高砂
■交通	
亀有駅前・金町駅前の北側が汚いので、再開発されるんでしょうか。無人バスや何かの実験地域にしてほしい。区全体を、	区外
新小岩から、金町等の交通の充実(南北の交通整備)	奥戸・新小岩
総武線の高架がうるさい(朝、夜)	奥戸・新小岩
■その他	
家のまわりに何か欲しい	亀有・小菅・堀切・お花茶屋
世界的に飛躍すると良いですね!!!	区外
40代	
■オープンハウス	
区のみちづくりやこれからの方向性などは今回のように発信していくことは重要だと思いました。普段暮らしていても知らないことがあるので。	柴又・高砂
まあ普通に誰からも文句を言われないレベルの無問題ですね 裏を返せば、特に「良い点」が無い、ということです。	青戸・立石・四つ木
説明文とCG映像中心のため、始めて「都市マス」に触れる人からすると、内容が抽象的に感じると思われます。リアルタイムで進んでいる区内の事業や、小学校教育でも取り上げられている「葛飾区かるた」などとの関連から、まちづくりを考えてもらうようなアプローチがもっと必要かと思えます。	亀有・小菅・堀切・お花茶屋
(プロモーション動画が) 分かりやすく良かった。区内の課題を優先的に区民と協力して少しずつより良いまちづくりをして欲しい。お年寄り子どもが住みやすいまちづくり。	亀有・小菅・堀切・お花茶屋
■防災・交通	
葛飾区のはじめの新小岩で開催して頂きありがとうございます。区外から引っ越してきたので、水害のリスクの大きさに驚いたので、色々考えられている事がわかりうれしく思いました。新金線に期待しています。サッカークラブ「南葛 SC」は財産に育つ可能性がある所以取り上げて頂きたいです。	奥戸・新小岩
■駅前再開発	
駅前再開発 お店とか道路整備(金町駅前) 川治いは台風などの時怖いので土手の整備などを 長く住んでいるので今後も住みやすい街に。	水元・金町・新宿
ビル群に変わるとテナントがつまらない店ばかりになるので新小岩に(かつしか)に来る意味がない 無電住化の意義が感じられない。	奥戸・新小岩
■都市計画マスタープラン素案	
危機管理課、保健所、商工振興課など連携を取ってほしい。	青戸・立石・四つ木
■その他	
立石駅前の駐輪場が 8/31 で終了と言われたがその代替えの場所があるのでしょうか?	青戸・立石・四つ木
オープンハウスを定期的にやってほしい。(都市マス以外も)	奥戸・新小岩
不動産高い	奥戸・新小岩
無	奥戸・新小岩

ご意見(自由記入)	
50代	居住地
■オープンハウス	
計画、方向性はよく理解できたがスケジュール期間がないので、計画で終わるような気がする。	水元・金町・新宿
担当者の説明とても良くわかって安心しましたこれからも葛飾区の為にがんばって下さい ありがとうございます	奥戸・新小岩
何を展示しているか遠くからでもわかるようにした方がよいかと思いました、入りづらい	奥戸・新小岩
せっかくの提案、積極的に案内・周知して頂けたら、参加しやすい	区外
動画での説明はありがたい、しかし、1つ1つを短く分割したほうが見やすい。駅周辺(新小岩)の再開発に期待している。区内の他地域の魅力を発信してほしい。シェアサイクルが広がれば使いたい。オープンハウスは入りやすくて良い。	奥戸・新小岩
動画や画像で実際の今の区内の風景が多くあると区民のみなさまがもっと入り込みやすいと思います。全体はわかりやすくてよかったです。	亀有・小菅・堀切・お花茶屋
パネルの情報量が多すぎる。見る優先順位を整理した方がいい	亀有・小菅・堀切・お花茶屋
区民の方が参加しやすい駅前などで開催いただくのは良いと思います	区内(地域不明)
■防災	
高台化計画は既住人にとってはマイナスと思われます	奥戸・新小岩
高台避難は大事だと思います。マンションや商業施設も避難場所にできればいいかと思います。また広域避難できる場所との協定があったり、高齢者の避難を考えていただければうれしいです。	区外
■防災・水とみどり	
都の範囲ではあるが水害対策や水辺空間のあり方について検討してほしい	無回答
■交通	
ホーム転落防止柵を早く、つけてほしい。各駅停車	奥戸・新小岩
シェアサイクルを増やして欲しいが、自転車用の道路、レーンが(金沢駅や河口湖駅周りなどのように)無いので、走っていて、少し恐かった。「オープンハウス」と書いてあるとハウスメーカーのモデルルームとか?かな?と思いました。最初。	区外
■駅前再開発	
特に立石などは、今の街の良さが売りだと思うのであまり、近代的、整然としたビル街にしてほしくない昔ながらの良さを残すことも街づくりだと思う。	奥戸・新小岩
■都市計画マスタープラン素案	
計画で終わらないでほしい。	奥戸・新小岩
■都市計画マスタープランの周知方法	
小学校や中学校で説明すると良いと思う 私学グラウンド跡地計画にどうなるのか不安である	奥戸・新小岩
■その他	
新小岩のキャプテン翼スタジアムに期待しています。	奥戸・新小岩
60代	
■オープンハウス	
このようなイベント(?)が毎年あるとは、知らなかった!!広報はよくみているが、もっと宣伝してもよいかと!!(水害など自然災害、住宅事情を知る上で具体的に大きな図)が良かった	水元・金町・新宿
意図は考えられるが、結果がイメージできない。(現状との差異)	奥戸・新小岩
文字が多くて少し見ただけでは理解できない	奥戸・新小岩
思ったより具体案はなかった	奥戸・新小岩
オープンハウスは土、日、休日開催が良いのでは?	柴又・高砂
素案説明動画はわかりやすかったが、地域別のところが早すぎて読めなかった オープンハウスのパネルはわかりやすかった	亀有・小菅・堀切・お花茶屋

ご意見(自由記入)	
プロモーション動画は導入としてわかりやすくよかったですと思います。都市マスへの多様な意見を取り入れる手段としてオープンハウスは効果的かと思いますが関心のない方をつかまえるのはむずかしいですね。	青戸・立石・四つ木
風通しが良く入りやすかったが、何をしているのかが、パッと見て分からなかった。カタカナが多いと伝わりにくいと思います。	奥戸・新小岩
あいにくの雨ですが、新小岩駅という地の利もあり。人々が立ち寄られていて、オープンハウスの工夫が活かされていると感じた。	区外
■防災	
水害についてハザードマップ等区民がもっと認識出来る為の工夫をより願います。	亀有・小菅・堀切・お花茶屋
■交通・水とみどり	
新金線の活用を高めるために、大学の誘致などを考えると良いのでは。また新小岩公園と荒川水辺公園の間に公園をつなげるイメージで橋があると良いと思う。	奥戸・新小岩
■交通	
電動自転車が增加、スピード出し走行が多くこわい思いをしたことがある	奥戸・新小岩
■エリアマネジメント	
エリアマネジメントが程遠く感じます。(せせらぎパークの栄衰をみてきたので)防災と交通は、強く進めてほしいです。見せ方は具体案があると良いです。	奥戸・新小岩
■都市計画マスタープラン素案	
素案としてはこんな感じで良くまとまっていると思います。アリオを場所に設定したのは良いですが、より若い世代に関心をもってもらえるようお願いいたします。	水元・金町・新宿
■その他	
特になし!	奥戸・新小岩
70代	居住地
■駅前再開発	
新小岩駅の完成はいつなのか?10年かかって、地元民は、やっと、他の駅並みに便利になるようで助かっています。役所も新しくなり、立石地区も広々としたイメージになるようで嬉しいです。	奥戸・新小岩
■交通	
亀有駅への電車の利便性をよくしてほしい。	亀有・小菅・堀切・お花茶屋
■水とみどり	
6号線中川(橋の下を)ジョギングできるようにしてほしい	亀有・小菅・堀切・お花茶屋
■都市計画マスタープラン素案	
サッカー場を作るのなら、新小岩(西)公園の方が敷地の形として良いのではないかとと思う。一度に造成した方が費用的にも圧倒的に安いと思う。初期理念からどの様に変わっていったか、簡単に判るものが欲しい	奥戸・新小岩
早く計画は進めて行ってほしい。	柴又・高砂
■その他	
きれいな街ができるのが楽しみです	青戸・立石・四つ木
積極的にやってもらいたい	奥戸・新小岩
今後の発展にきたいする	奥戸・新小岩
ネーミングの変更	奥戸・新小岩
80代	居住地
■防災・道路・水とみどり	
1)水害が起り易いので防水策(安全対策)があればと見に来ました。 2)道路の拡張、緑木を増加等希望します	亀有・小菅・堀切・お花茶屋
■防災・その他	
防災関係 老人が一寸休めるような丸太位の休息できる所が欲しい	区外
■その他	
住んで見たいステキなテラスに住みたい。	丁目のみの回答で所在不明

ご意見(自由記入)

年齢 無効回答	居住地
■オープンハウス	
ご丁寧な対応ありがとうございました。オープンハウスはぱっと見で目につくので良い。素案説明動画はあとでみます。	青戸・立石・四つ木
年齢 無回答	居住地
■オープンハウス・交通	
うちの自宅の近くにはバス停がないのでルートがあるとありがたいです。徒歩 15 分くらいのところにあるが、亀有まで 1 時間に 1 本もないくらいです。展示の件、小学校で配られたチラシなので低学年でもわかるものかと思っていましたが高学年向けというか、ちょっと想像とは異なっていました。	亀有・小菅・堀切・お花茶屋

(2) 設問 8 まちづくりへの関心の有無について、またその理由をお書きください

関心度の理由(自由記入)	
関心あり	5
■再開発	
ミニ開発がひどい 商店が減りマンションを含む住宅だけ増えている。	
地方の過疎化、都心の開発に賛成	
■生活の向上	
狭いのでやりようも無いと思いますが、利用しやすいまち作りをお願いします。	
よりよい生活になるため。時代に合わせてアップデートしてほしい為	
住んでいる所が、よりよくなったら良いので。	
楽になると思うから 迷いたくないから。	
日々の暮らしに関係するから。	
生活便利・安全	
■防災	
水害 etc 防災 住みよい環境づくりを願っている	
住みやすい街だと人が集まり活気があるので。災害に強いまちづくり	
真夏、冬の災害時、特に親が区外の職場に行っている間に起きたらどうするかの対応に関心があります。	
水害をきっかけに(水害にはあっていませんが)まちづくりに関心をもった	
住んでいる地域の防災計画が気になっているから。	
安全安心な街であって欲しい。	
自然災害の対策が気になった	
安全!!あときれい	
水害対策に興味有り	
■子育て	
子どもが過ごしやすい環境にどのような計画をされているのか。	
子どものための居場所づくりを行っているため(自分が)	
子供たちが将来暮らし易いかどうか	
3年前くらいに引越してきた。この街で子育てしていくため。	
■住んでいるから勤め先があるから	
実際に住んだり勤務先としてあり。子ども含めて family での今後をよくしたいから。	
自分の住んでいる地域がどういうビジョンがあるか知りたかったため	
30年近く住んでおり、今後も住み続けると思うので	
居住中のため/住民だから/区民としての関心	
亀有に40年住んでいて関心あり もっとまちを良くしてほしい。	
とても住みやすい街です。もっと盛り上がってほしいので。	
自分の家族が住居している為	
自分の住んでいる街だから。/みんななかよく住めるから/ずっと暮らしているので。/住んでいる所なので。	
近くに住んでいるため/自分の暮す街だから/自分が住む町なので/ふるさとなので。/住んでいるから (3人)	
■仕事と関係している	
建築関係の仕事をしているため。/お仕事上、関係あるから/ゼネコン 技術者/関連業務を実施/仕事柄	
■資産価値	
賃貸マンションを計画	
■その他	
新小岩地区の公園整備が他の地区に比べて、良くないと感じているから	
利権者に大規模な土地の土地売却をされていくのが心配	
個人ではどうにもならないので区単位で進めてもらえればと思う	
ゲームとかでまちづくりが好きだから	
猥雑性がほしい。小学校の偏差値を上げろ	
より魅力的な町になってほしい	
近所に問題を感じているので	
自分にかかわる問題だから	
環境に大きく影響するため	
葛飾区の価値向上	

関心度の理由(自由記入)

生活の基盤だから
元々好きだから
コンサルタント
4
■生活の向上
住みやすい町になるのはとても嬉しいが忙しくて見る余裕がないです
今の生活に特に不満はないがより生活しやすくなると良い。
きれいで住みやすいまちになってほしいから。
地域がきれいになっていくが見たい。
住みやすい町づくりをお願いしたいから
ずっと住みたいと思っているので
環境がよくなってほしい
■防災
これから葛飾区に住み続ける為に災害の少ない、住みやすい環境になってほしい為。
災害対策(特にお年寄りや小さいお子さんのいる家庭の避難)に興味あります
震災復興まちづくり訓練に参加した事もあり、共通した事項であるため
防災など個人では対応が難しい事があるため
防災のことに興味があるため
水害が心配
■子育て
未来の子供達のために暮らしやすいまちづくりをしてもらいたい。
子どもが生まれ、長期的に住むことを考えているので
子供が大きくなった時により良い町になってほしい
■住んでいるから勤め先があるから
腰かけのつもりでいたが、20年余も住むこととなった。
人口の増加を感じるのと、生れも育ちも葛飾なので。
自分が住んでいるところなので色々と知りたい
長く住む場所だから。/とりあえず実家なので/住んでいるからです/居住しているので/住んでいるので
住んでいるから(3人)/地元なので/住んでいる町がより住みやすくなってほしいから
■納税者
自分の住んでいるまちなので。納税者なので。
税金を払っている
■仕事と関係している
仕事上関わっているから。
■住みたい
戸建の家を考えているため。住みやすい地域を知りたいから
住みたいから
■資産価値
マンションを購入したので、資産価値を減らしたくない、長く住むことを考えているから。
■その他
都内での評価アップが必要 区を案内するタレント・芸能人のレベルが低い
現況からどの様に変化させて行くのかの計画の考え方
ちょうど学んでいたところだった
新小岩の発展に関心有り
どのようになるかは気になる。
高砂駅周辺が街自体汚いため
「ほお～」と思った
出店
3
■防災
特に災害対策については関心あり
防災、駅前整備

関心度の理由(自由記入)	
■ 住んでいるから勤め先があるから	
ここに住むから、感心したいと思う	
住居がある為	
■ 生活の向上	
みんなが住みやすい町にしてほしいです	
老人にやさしい町	
■ その他	
よく利用する場所の町づくりが気になるので。	
主人が防災士の資格をもっているため。	
2	
■ 住んでいるから勤め先があるから	
葛飾区内全体については関心はないが、住んでいる地域のことは知っていたい！！	
■ その他	
仕事が忙しくてなかなか。駅のポスターとかあれば見ます	
区が主体にやってください	
関心なし 1	
■ その他	
マナーが悪く守れない人が多いと感じるから	
関心度の回答なし	
■ その他	
情報ほしい。	